

生活科・総合的な学習の時間

令和3年度 単元プラン関連集

令和4年3月 大分大学教育学部附属小学校

3年1組

オリジナルの紙を作って広めよう
～3-1プロジェクト～

附属小 3年 1組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	ものづくりの面白さや工夫と生活の発展											
単元名	オリジナルの紙を作って広めよう ～3-1プロジェクト～											
単元の目標	紙づくりや染色の方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙を作ったりする活動を通して、廃材や草木など有効な再利用の身近なものには様々な使い方があることやその特徴・よさ、それに携わる人々の思いや願いを理解し、よりよい作成過程を考えることで、廃材の面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。											
年 間 計 画	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(小単元1のめあて)				(小単元2のめあて)				(小単元3のめあて)			
	牛乳パックで紙をつくらう				廃材を使ってオリジナルの紙を作らう				エコペーパーのすごさをたくさんの人に伝えよう			
	学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力	
	<p>【導入】 教師が牛乳パックで作ったうちわから、牛乳パックでものづくりができることを知り、紙づくりに興味・関心をもたせる。</p> <p>【課題の設定】 ◆廃材になる牛乳パックを使って、ものづくりを試みたい。 ◆どうすれば牛乳パックで紙が作れるのかな？</p> <p>【情報収集】 紙づくりについての情報を集める。 ・家族などの身近な人に聞く。 ・本やインターネットなどで調べる。</p> <p>【整理・分析】 収集した情報から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ・紙づくりに必要な道具 ・紙づくりに必要な材料 ・紙づくりの方法 ・紙づくりのコツ</p> <p>【まとめ・表現】 紙づくりについて分かったことを表にまとめ、牛乳パックで紙を作ってみる。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆捨てるはずの牛乳パックで紙ができるなんて知らなかった。 ◆もって色や模様を工夫して、オリジナルの紙づくりができないかな？</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>本や身近な人から必要な情報を収集している。(A-①) (B-②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)</p> <p>紙づくりの方法について表にまとめている。(A-②) (B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】 身近なものを使ってオリジナルの紙を作る。 ◆他にも捨てるはずのものを使って工夫した紙づくりができないかな？ ◆もって色や模様を工夫したいな。</p> <p>【情報収集】 色や模様の付け方、使えそうな身近なものを考える。 ・家族などの身近な人に聞く。 ・本やインターネットなどで調べる。 ・4年生に染色についてインタビューする。 ・給食室の先生に食品廃材がないか尋ねる。 ・染色の専門家に話を聞く。</p> <p>【整理・分析】 収集した情報から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ・紙を染めるために自分たちで集められる材料 ・捨てるはずのもので使えそうな材料 ・紙の染め方</p> <p>【まとめ・表現】 調べたことをもとに、色や模様を工夫したオリジナルの紙をつくる。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆自分たちだけではできなかった時に専門家の先生に教えてもらえてよかった。やっぱり専門家の先生はすごいな。 ◆色や模様を工夫して、オリジナルの紙づくりができたぞ。 ◆せっかくだから紙ができたから、何かできないかな？ ◆紙づくりのすごさをみんなに伝えたいな。</p>		<p>小単元1での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①) (C-①)</p> <p>示された手段で必要な情報を収集している。(B-②) (C-①②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③) (C-②)</p> <p>自分が選んだ方法で、実際に色や模様を付けて紙づくりをしている。(A-①②) (B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】 エコペーパーのすごさを伝える。 ◆エコペーパーをつくりたい！エコペーパーってすごい！と思ってほしい。 ◆どうすればエコペーパーのすごさが伝わるかな？</p> <p>【情報収集】 ・エコペーパーのすごさを自分の経験などから考える。 ・エコペーパーのすごさを伝えるために適した方法は何か考える。</p> <p>【整理・分析】 伝えたいことや伝え方を視点を決めて整理・分析し、伝える方法を決める。 ・0円で紙をつくるができること ・廃材がおしゃれな紙に変わることに ・パンフレットをつくって配りたい</p> <p>◆パンフレットにエコペーパーのすごさをまとめて配りたい。</p> <p>【まとめ・表現】 パンフレットを作って、紙づくりのすごさを伝える。</p> <p>【振り返り】</p>		<p>小単元2での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①) (C-①)</p> <p>示された手段で必要な情報を収集している。(A-①) (B-②) (C-①②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(A-①) (B-③) (C-②)</p> <p>(B-④) (C-①②)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(A-①③) (B-⑤)</p>	

期待される概念的な知識（創造性）：「紙作り」を制作する過程において、紙の作り方や染め方を調べたり、試行錯誤しながら試したりする活動を通して、よりよい紙について探究活動的に取り組んでいる。

単元の目標

紙づくりや染色の方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙を作ったりする活動を通して、廃材や草木など身近なものにはその特徴やよさを活かしたり再生したりする等の有効な使い方があることや、ものづくりに携わる人々の思いや願いを理解し、再生利用の仕方や自分達の生活との関わりを考えるとともに、ものづくりの面白さや再生利用の工夫を自分自身の生活に活かそうとする。

単元名 単元の評価規準

単元名	単元の評価規準		
3-1 オリジナルの紙を作って広めよう ～3の1プロジェクト～	A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
	①知識 廃材(牛乳パック)でものづくりができることや草木を使って彩色できることを知り、身近な廃材を使って有効活用することのよさを理解している。 ②技能 身近な廃材や草木を使ってものづくりする過程において特定の場面や状況に応じて、他教科等で獲得した知識を関連付けて活用する技能を身に付けている。 ③探究的な学習のよさ 身近な廃材や草木を使ってものづくりをするよさや、自分たちの生活との関わりやついで理解は、身近なものを有効利用するよさやものづくりを探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。	①課題の設定 廃材(牛乳パック)を使ってのものづくりや草木を使っての彩色方法についての課題を設定し解決方法を考えている。 ②情報の収集 廃材から紙を作る方法や草木を使っての彩色方法の情報を示された手段から選択し、必要な情報を収集している。 ③整理・分析 廃材から紙が出来る魅力を伝える活動を進めるために、学習活動から見出した様々な事実について示された手法をもとに比較したり分類したり関連付けたりするなどして理由や根拠を持ち、具体的な活動を決定している。 ④まとめ・表現 廃材から紙が出来る魅力を相手や目的に応じてわかりやすくまとめ、表現している。 ⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かしている。	①主体性・協働性 課題解決に向けて、身近な人と力を合わせて探究活動にすすんで取り組もうとしている。 ②自己理解・他者理解 ものづくりの過程において自分と異なる意見や考えのよさを認め、探究活動に取り組もうとしている。 ③社会参画・将来展望 身近なものを有効利用するよさやものづくりを探究的に学習してきたことを自らの生活に活かそうとしている。

3年2組

オリジナルERFペーパープロジェクト！！
～紙づくりのよさやおもしろさを伝えよう～

附属小 3年 2組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	ものづくりの面白さや工夫と生活の発展											
単元名	エコペーパー大作戦！！～紙づくりのおもしろさをたくさんの人に伝えよう！											
単元の目標	紙づくりや染色の方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙を作ったりする活動を通して、廃材や草木などの身近なものには様々な使い方があることやその特徴・よさを理解し、ものづくりの面白さや工夫を自分の生活に活かそうとする。											
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(翔単元1のめあて) 1年間の学習のテーマを決めよう（5時間）			(小単元2のめあて) 牛乳パックで紙をつくろう（20時間）			(小単元3のめあて) 廃材を使ってオリジナルの紙を作ろう（20時間）			(小単元4のめあて) エコペーパーのすごさをたくさんの人に伝えよう（30時間）		
年間計画	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力
	<p>【導入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師が牛乳パックで作ったしおりから、牛乳パックでものづくりができることを知り、紙づくりに興味・関心をもたせる。 <p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年の総合では、どんなことにトライしていきたいかという課題を設定する。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの学習で付けた力について、視点を決めて整理・分析する。 ◆どんな力を付けてきたのか。 ◆課題となっている力は何か。 ◆3年生ではどんな力を付けたいのか。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3年生の総合的な学習の時間で付けたい力を明確にし、それを付けるための活動を考える。 ◆紙作りをしたい！ <p>【ふり返し・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自分がこれまで付けてきた力と、これから付けたい力が分かった。1年間、紙作りに取り組み中で、力を付けていきたい。 	<p>これまでの取組から課題を設定している。(B-①)</p> <p>示された手段で必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 牛乳パックで紙をつくるという課題を設定する。 ◆廃材になる牛乳パックを使って、ものづくりをしてみたいな。 ◆どうすれば牛乳パックで紙が作れるのかな？ <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙づくりについての情報を集める。 ◆家族などの身近な人に聞いてみよう。 ◆本やインターネットなどで調べてみよう。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集した情報から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ◆紙づくりに必要な道具は。 ◆紙づくりに必要な材料は。 ◆紙づくりの方法は。 ◆紙づくりのコツは。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙づくりについて分かったことを表にまとめ、牛乳パックで紙を作ってみる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆捨てるはずの牛乳パックで紙ができるなんて知らなかった。 ◆もっと色や模様を工夫して、オリジナルの紙づくりができなかな？ 	<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>本や身近な人から必要な情報を収集している。(A-①)(B-②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)</p> <p>紙づくりの方法について表にまとめている。(A-②)(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な廃材を使ってものを使ってオリジナルの紙を作るという課題を設定する。 ◆他にも捨てるはずのものを使って工夫した紙づくりができなかな？ ◆もっと色や模様を工夫したいな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や模様の付け方、使えそうな身近なものを考える。 ◆家族などの身近な人に聞いてみよう。 ◆本やインターネットなどで調べてみよう。 ◆4年生に染色についてインタビューしてみよう。 ◆給食室の先生に廃材がないか尋ねてみよう。 ◆染色の専門家に話を聞いてみよう。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集した情報から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ◆紙を染めるために自分たちで集められる材料は。 ◆捨てるはずのもので使えそうな材料は。 ◆紙の染め方は。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことをもとに、色や模様を工夫したオリジナルの紙をつくる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自分たちだけではできなかった時に専門家の先生に教えてもらえてよかった。やっぱり専門家の先生はすごいな。 ◆色や模様を工夫して、オリジナルの紙づくりができたぞ。 ◆せっかかない紙ができたから、何かできないかな？ ◆紙づくりのすごさをみんなに伝えたいな。 	<p>小単元2での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)(C-①)</p> <p>示された手段で必要な情報を収集している。(B-②)(C-①)(②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)(C-②)</p> <p>自分が選んだ方法で、実際に色や模様を付けて紙づくりをしている。(A-①)(②)(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> エコペーパーのすごさを伝えるという課題を設定する。 ◆エコペーパーをつくりたい！エコペーパーってすごい！と思ってほしい。 ◆どうすればエコペーパーのすごさが伝わるかな？ <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> エコペーパーのすごさを自分の経験などから考える。 ◆エコペーパーのすごさを伝えるために適した方法は何か考える。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことや伝え方を、視点を決めて整理・分析し、伝える方法を決める。 ◆0円で紙をつくることができることを伝えたい。 ◆0円で回をつくる方法を伝えたい。 ◆つくったエコペーパーの使い方を紹介したい。 ◆パンフレットにエコペーパーのすごさをまとめて配りたい。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレットを作って、紙づくりのすごさを伝える。 <p>【振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆廃材だけでつくれるエコペーパーのすごさについてたくさんの人に伝えることができた。廃材だけでここまで面白いものを作れることを知ることができたし、そのすごさを伝えることができた。みんなと話し合い、協力してものをつくることは楽しい。1年間を通じた活動で、自分たちが付けたい力を育てることができた。 	<p>小単元3での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)(C-①)</p> <p>示された手段で必要な情報を収集している。(A-①)(B-②)(C-①)(②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(A-①)(B-③)(C-②)</p> <p>目的に合わせて、これまで分かったこと、考えてきたことをパンフレットに整理している。(B-④)(C-①)(②)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(A-①)(③)(B-⑤)</p>				

期待される概念的な知識（創造性）：牛乳パックや廃材など身近にある様々なものから面白いものがつくれることを知るとともに、ものづくりの工夫は生活を豊かにすることを理解している。

単元の目標

身近なものからオリジナルの紙をつくったりその面白さを伝えるパンフレットをつくったりする活動を通して、身近なものづくりをする特徴やよさを理解し、よりよい紙づくりの方法やよりよい伝え方を考えるとともに、ものづくりの面白さや自分自身の生活に生かそうとする。

単元名	単元の評価規準		
3-2	A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
	<p>①知識 牛乳パックや廃材など身近にあるものから面白いものが作れることを知るとともに、ものづくりの工夫は生活を豊かにすることを理解している（創造性）</p> <p>②技能 オリジナルの紙をつくったり紙づくりの面白さを伝えたりするために必要な事柄を選んだり，獲得した知識を関連付けて活用したりして，相手や目的，場面や状況に応じた表現方法を工夫している。</p> <p>③探究的な学習のよさ 紙づくりの面白さやものづくりの特徴やよさの理解は、紙づくりの作り方やその面白さを伝える方法などを探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 伝統工芸の継承・発展に向けて努力している人々の思いや願いをふまえ，自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに，解決方法や手順を考え見通しをもって計画を立てている。</p> <p>②情報の収集 オリジナルの紙をつくったり紙づくりの面白さを伝えたりするために必要な情報を，目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析 オリジナルの紙をつくったり紙づくりの面白さを伝えたりする活動について，比較したり分類したり関連づけたりするなどしてとらえ，多様な情報の中にある特徴を見つけている。</p> <p>④まとめ・表現 紙づくりの方法やその面白さについて、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ，適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り，次の学習や日常生活につなげて考え，生かそうとしている。</p>	<p>①主体性・協働性 課題解決に向けて，他者と協働して活動に取り組んでいる。</p> <p>②自己理解・他者理解 自分のよさや自分のできることに気付き、自分と異なる意見や考えがあることを知りながら探究活動に向けて取り組んでいる。</p> <p>③社会参画・将来展望 紙づくりに関わる様々な人に関わったりその面白さをたくさんの人に伝えようとする中で、自分と人の関わりに気付き、活動しようとしている。</p>

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 身近なものからオリジナルの紙をつくりたりその面白さを伝えるパンフレットをつくりたりする活動を通して、身近なものから紙づくりをする特徴やよさを理解し、よりよい紙づくりの方法やよりよい伝え方を考えるとともに、ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。

【身近なものから紙づくりをする特徴やよさを理解する姿】

・今日製紙工場の方の話を聞いて、本当はごみになる牛乳パックがトイレットペーパーや紙などの便利なものに変身することがすごいと思った。
・オリジナルERFペーパーの色染めをして、捨てるはずの牛乳パックでパルプをつかって、捨てるはずの玉ねぎの皮で色染めをして、なんと！0円でおしゃれな紙ができた！これはまさに、E(エコ)R(リサイクル)F(0円)だと思った！



【よりよい紙づくりの方法やよりよい伝え方を考える姿】

・第一回目の紙づくりは正直うまくいかなかったけど、PMIシートでMからIを班で考えて、紙づくりの方法を修正したら、第二回目は紙らしくなってきた。また、改善策を出しあってもっと薄くて丈夫な紙を作りたい。
・オリジナルERFペーパーの色染めに使えるような材料は20個以上あったけど、ピラミッドチャートを使って「集めやすいものか」「0円のものか」「リサイクルできるものか」という視点で話し合うと、みかんの皮、コーヒーのかすがERFにぴったりだと思った。明日は、その意見をみんなに伝えたい。
・第一回パンフレットは、自分ではうまくできたと思ったけれど、お母さんに見せると、字のことや色のこと、文のことなどいろいろ「わかりにくい」と言われてしまった。今日、PMIシートで改善策を出し合ったので、次はもっとオリジナルERFペーパーのすごさが伝わるパンフレットにしていきたい。



【ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする姿】

・今日は、コーヒーのかすを使って色染めをした。とても楽しかった。お父さんが毎日コーヒーを飲むし、15グラムはすぐ集められるので、家でも紙を染めてみたい。
・紙づくりになれてきて、今では5分もかからないので、家でもオリジナルERFペーパーを作って手紙にしてプレゼントしたい。

3年3組

紙づくり！

牛乳パックでいろいろなものを作ろう大作戦

附属小 3年 3組 総合的な学習の時間 年間指導計画 (70時間)

2022. 1. 13 修正

探究課題	ものづくりの面白さや工夫と生活の発展										
単元名	紙づくり！牛乳パックでいろんなものを作ろう大作戦										
単元の目標	紙づくりの方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙をつくったりする活動を通して、ものづくりのよさやそれに携わる人々の思いや願いを理解し、廃材や食品廃材、草木などの身近なものには様々な使い方があることについて考えるとともに、ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。										

年間計画	(4月)	(5月)	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1年間の学習のテーマを決めよう (2時間)		(小単元1のめあて) 紙はかせになろう (23時間)			(小単元2のめあて) 身近なものを使ってオリジナルの紙を作ろう (20時間)			(小単元3のめあて) 紙づくりのすごさを伝えよう (25時間)		
	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	
	<p>【導入】 教師が牛乳パックで作ったしおりから、牛乳パックでものづくりができることを知り、紙づくりに興味・関心をもたせる。</p> <p>【課題の設定】 ・総合的な学習の時間とはどういふものか話をして、紙づくりに挑戦していくのどうかを話し合う。</p> <p>【情報収集】 ・紙づくりでやってみたいことやできそうなことを出し合う。</p> <p>【整理・分析】 ・出した意見を、視点を決めて分類・整理する。 ◆紙づくりの方法を調べたい。 ◆いろんな紙づくりをしてみた。</p> <p>【まとめ・表現】 ・1年間の学習のテーマを決める。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆総合的な学習の時間がどういふものか分かった。 ◆教科書がないと聞いて面白そうだなと思った。 ◆これからもっと詳しく調べていきたい。</p>	<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>過去の生活経験から必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。(B-③)</p> <p>自分の考えを相手や目的に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・牛乳パックを使った紙づくりに関して課題を設定する。 ◆廃材になる牛乳パックを使って、ものづくりをしてみたいな。 ◆どうすれば牛乳パックで紙がつくれるのかな？ ◆そもそも紙って何かな？</p> <p>【情報収集】 ・紙づくりや紙についての情報を集める。 ◆家族などの身近な人に聞く。 ◆本やインターネットなどで調べる。 ◆大分製紙株式会社の人にインタビューする。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ◆紙づくりに必要な道具 ◆紙づくりに必要な材料 ◆紙づくりの方法 ◆紙について</p> <p>【まとめ・表現】 ・紙づくりに関して分かったことをノートにまとめ、牛乳パックで紙をつくる。 ・うまくいかない。どうすればいいのかな？ ・G1から学んだ情報も参考にしながら紙づくりをする。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆捨てるはずの牛乳パックで紙ができるなんて知らなかった。 ◆もっと色や模様を工夫して、オリジナルの紙づくりができないかな？</p>	<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>本や身近な人から必要な情報を収集している。(A-①, B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な紙づくりの内容を決定している。(B-③)</p> <p>紙づくりの方法を相手や目的に応じて表にまとめ、紙づくりをしている。(A-②, B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・身近なものを使ってオリジナルの紙を作るという課題を設定する。 ◆他にも捨てるはずのものを使って工夫した紙づくりができないかな？ ◆もっと色や模様を工夫したいな。</p> <p>【情報収集】 ・色や模様の付け方、使えそうな身近なものを考え調べる。 ◆家族などの身近な人に聞く。 ◆本やインターネットなどで調べる。 ◆給食室の先生に食品廃材がないか尋ねる。 ◆色を付けたあとの匂いはどうか ◆色を付けたら、色や模様を工夫して色付きがき作りの実験をする。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報(実験結果)から分かったことを、視点を決めて整理・分析する。 ◆学校で準備できる材料かどうか ◆いろんな色を付けられる材料かどうか ◆色を付けたあとの匂いはどうか ◆簡単に色を付けられるかどうか</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、色や模様を工夫したオリジナルの紙をつくる。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆コーヒーの粉は使えないと思ったけど、実験してみると茶色にしかならないことが分かったから他の材料の方がいいな。 ◆お花紙を使ったら、色や模様を工夫してオリジナルのしおりができたぞ。 ◆せつこい紙を作れるようになったから、家族や友達にも作ってあげたいな。 ◆これまで学習してきたことや紙づくりのすごさをみんなに伝えたいな。</p>	<p>小単元1での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。(A-①, B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な工夫した紙づくりや染色方法の内容を決定している。(B-③, C-②)</p> <p>相手や目的に応じて実際に色や模様を付けて工夫した紙づくりをしている。(A-②, B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・作ったものをプレゼントして紙づくりのすごさを伝えるという課題を設定する。 ◆誰に何を渡そうかな。 ◆どうすれば紙づくりのすごさが伝わるかな？</p> <p>【情報収集】 ・誰に、何を、どのような方法で渡して紙づくりのすごさを伝えるのかを考える。 ◆誰に渡すか ◆何をプレゼントするのか ◆どのような方法で紙づくりのすごさを伝えるのか ◆神☆紙技レシビに何を載せたら紙づくりのすごさが伝わるのか</p> <p>【整理・分析】 ・出した方法から視点を決めて整理・分析し、伝える方法を決定する。 ◆紙づくりのすごさが伝わるかどうか ◆誰が見ても分かりやすいレシビかどうか ◆お世話になった方が喜んでくれるかどうか</p> <p>【まとめ・表現】 ・神☆紙技レシビとオリジナル作品を作って、紙づくりのすごさとお世話になった方への感謝の気持ちを伝える。</p> <p>【振り返り】 ◆紙づくりのすごさを伝えることができた。 ◆6年生が喜んでくれてよかった。 ◆捨てるはずのものからいろいろなものができることが分かった。 ◆これからも自分で身近なものを使って、いろいろなものを作ってみよう。</p>	<p>小単元2での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。(A-①, B-②, C-③)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な紙づくりの魅力を伝える方法や内容を決定している。(B-③, C-②)</p> <p>相手や目的に応じて神☆紙技レシビとオリジナル作品を作り、伝えたいことを表現している。(B-④, A-②)</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分自身の生活に生かそうとしている。(A-③, B-⑤, C-③)</p>			

期待される概念的な知識(創造性): 捨てるはずの牛乳パックや野菜の皮など身近にある廃材や食品廃材、草木などを生かして新たなものを創り出し生み出すことができることを理解している。

紙づくりの方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙をつくったりする活動を通して、紙づくりのよさやそれに携わる人々の思いや願いを理解し、廃材や食品廃材、草木など身近なものには様々な使い方があることについて考えるとともに、ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。

単元名

単元の評価規準

3-3

A 知識・技能

B 思考・判断・表現

C 主体的に学習に取り組む態度

①知識
ものづくり（紙づくり）の魅力やそれに携わる人々の思いや願いを知り、捨てるはずの牛乳パックや野菜の皮など身近にある廃材や食品廃材、草木などを生かして新たな物を創り出し生み出すことができることを理解している。（創造性）

②技能
ものづくり（紙づくり）の方法や魅力を伝えるために、必要な事柄を選んだり獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的に応じた表現方法を工夫している。

③探究的な学習のよさ
ものづくり（紙づくり）の魅力や自分たちの生活との関わりについての理解は、ものづくりに携わる人々の思いと自分たちの体験を関連付けて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

①課題の設定
ものづくり（紙づくり）への興味・関心から、身近にある廃材や食品廃材、草木などを生かした紙づくりについての課題を設定するとともに、解決方法を考えて計画を立てている。

②情報の収集
ものづくり（紙づくり）の方法や魅力を理解するために必要な情報を、目的に応じた方法で収集している。

③整理・分析
ものづくり（紙づくり）の方法や魅力を伝える活動を進めるために、事象を比較したり分類したり関連付けたりするなどして多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて考え、具体的な内容や活動を決めている。

④まとめ・表現
ものづくり（紙づくり）の方法や魅力についての自分の考えを、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。

⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

①主体性・協働性
自分たちで見つけた課題解決に向けて、身近な人と協働して探究活動に取り組んでいる。

②自己理解・他者理解
自分のよさや自分のできることに気付き、自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。

③社会参画・将来展望
ものづくり（紙づくり）と自分自身の生活とのつながりに気付き、学習したことをもとに積極的にものづくりをしたりその魅力を伝えたりするなど、ものづくりの面白さや工夫を生活に生かそうとしている。

紙づくり！
牛乳パックでいろんなものを作ろう大作戦

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 紙づくりの方法を調べたり身近なものを使ってオリジナルの紙をつくりたりする活動を通して、紙づくりのよさやそれに携わる人々の思いや願いを理解し、廃材や食品廃材、草木など身近なものには様々な使い方があることについて考えるとともに、ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。

【紙づくりのよさやそれに携わる人々の思いや願いに触れる姿】

- ・最初は全然コツが分からなくて、できたと思ったらできていなかったりして、とても苦戦していました。でもちゃんと紙ができたなら、「この調子！」と思ってどんどん作ることができました。けっこう丈夫に作れるようになり、ポイントが分かるようになりました。
- ・私はこれまでの紙づくりで、最初は「牛乳パックで紙が作れるの!？」と思っていましたが、作ってみてすごいなーと思いました。班と協力して紙を作ることがすごく楽しかったです。紙づくりは意外と大変だと分かりました。でも、だんだん作っていくうちに工夫することが自分で見つけられたのでよかったです。紙を作る時、すごく失敗したけど、アドバイスとか改善策を考えてどんどん紙がきれいになっていったので嬉しかったです。
- ・大分製紙さんの話を聞いて、「へえ〜!」「そうなんだ!」と思って、機械も分かりやすく何をやるかまで説明してくれて、どう作るか・どうやってリサイクルするかなども教えてくれて勉強になったので楽しかったです。



【廃材や食品廃材、草木など身近なものには様々な使い方があることに気付く姿(※創造性)】

- ・葉っぱで色をつけようと思ってやってみたら、色が緑で、匂いが臭くて、色はついたけど葉っぱらしかったです。
- ・花で色をつけようと思ってやってみたら、花はあんまりつかなかったです。薄い花の色かと思ったけど、ミキサーで細かくしてからパルプと混ぜたら、いっぱい色がつくことが分かりました。
- ・今日、オリジナルの紙づくりをしてみても、私はプラスチックトレーの底をくまの形に切って、それを使って紙漉きをしてくまの形のコースターを作りました。最初は失敗したんだけど、あこさんとうさんが一緒に協力してくれて上手にできたのでよかったです。



【ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする姿】

- ・私は、納豆のトレーを使って紙漉きをして、しおりを作りました。納豆のトレーの底を紙にして二つ繋げて作ったら、きれいでおしゃれなしおりができたのでよかったです。
- ・いろんな人が作った作品を交流して、みんな上手くて私も「頑張っていたいな」と思いました。お母さんは、よく本を読んでいて「どこまで読んだっけ?」と言ってくるので、お母さんに作ったしおりを渡して喜んでほしいと思います。
- ・完成した作品を交流して、長方形だけでなく、コースターでもいろいろな形のものが出来てびっくりしました。みんな同じ牛乳パックだけど、みんなそれぞれ違っていろいろな形のものが作れるんだということが分かりました。



4年1組

昔遊びパフォーマンス大作戦！

～遊んで！極めて！魅せよう！～

附属小4年1組 総合的な学習の時間 年間指導計画 (70時間)

探究課題	昔遊びの面白さや工夫と後世へのつながり (伝統遊び)											
単元名	昔遊びパフォーマンス大作戦! ~遊んで! 極めて! 魅せよう! ~											
単元の目標	実際に昔遊びをしてその技能を高めたりパフォーマンスの視点を考えて人に見せたりする活動を通して、相手に魅力を伝えるための見せ方の特徴やポイントなどがあることを理解し、伝統的な遊びを守るために自分たちができることを考えるとともに、協働して昔遊びのよさを伝えようと行動できる。											
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1年間の学習のテーマを決めよう (5時間)			(小単元1のめあて) 昔遊びで遊ぼう! (15時間)			(小単元2のめあて) 昔遊びを極めてよう!! (25時間)			(小単元3のめあて) 昔遊びを魅せよう!!! (25時間)		
年間計画	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力
	<p>【導入：体験活動】 興味付けと児童の実態把握のために、教室に昔の遊び道具を置いて、自由に遊ばせることで興味・関心を持たせておく。</p> <p>【課題の設定】 ・今年の総合的な学習の時間では、どんなことに挑戦したいかを考え、課題を設定する。</p> <p>【情報収集】 ・昨年の総合的な学習の時間の情報と身につけてきた力をふり返る。 ・「誰に」「何を」「何のために」の視点で今年の総合的な学習の時間のテーマにつながる情報を集める。</p> <p>【整理・分析】 ・昨年の総合的な学習の時間でつけた力について視点を決めて、分類・整理する。 ・「誰に」「何を」「何のために」の視点のつながりを考え、今年の総合的な学習の時間のテーマをしぼる。</p> <p>【まとめ・表現】 ・4年生の総合的な学習の時間でつけた力を明確にし、それをつけるための活動を考える。 ・「誰に」「何を」「何のために」の視点のつながりを考え、活動を決定する。 ◆楽しみながら楽しませることがしたい ◆全校、附属四校に向けて発信してみたい</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆「魅力を伝える力」をつけるためのテーマを考えることができた。これから、昔遊びについて詳しく調べたいし、やってみたい!</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。 (B-①)</p> <p>過去の経験から必要な情報を収集している (B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。 (B-③)</p> <p>自分の考えを相手や目的に応じてまとめ、具体的な内容を決定している。 (B-④)</p> <p>学習したことをふり返り、次の課題につながる。 (B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・昔遊びについて調べ、課題を設定する。</p> <p>【情報収集】 ・これまでの経験を出し合ったり本やインターネットなどで昔遊びについて調べたりする。 ◆まずは遊んでみたい! ◆やってみて分かった! ◆あの人のやっているところを見て気づいたことがある!</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報を通して分かったことについて視点を決めて分類・整理する。 ◆昔遊びの種類は? ◆昔遊びのよさは?</p> <p>【まとめ・表現】 ・整理・分析して決定した結果から、それぞれ昔遊びを楽しむ。 ・実際に遊んだ昔遊びを見せ合ったり感想を聞き合ったりする。 ・再度、収集した情報を整理・分析した結果から、たしかめの遊びをする。 ◆昔遊びはやっぱり楽しい! ◆〇〇さんの技がすごかったな! →けん玉の技</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆「魅力を伝える力」をつけるためには、昔遊びでも「すごい!」「技がすごい!」「など遊び自体に魅力が詰まったものがいかに多いか。一体、どの昔遊びがぴったり合うのだろうか?</p> <p>自分の関心から課題を設定している。 (B-①) 過去の経験と本やインターネットなどから必要な情報を収集している (B-②、A-①) 集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。 (B-③) 自分の考えを相手や目的に応じてまとめ、昔遊びのよさや面白さを伝えている。 (B-④) 学習したことをふり返り、次の課題につながる。 (B-⑤)</p>		<p>【課題の設定】 ・「昔遊び」を極めるために必要なことを考え、課題を設定する。 ・「昔遊び」の中で、最も魅力を伝えることができる遊びやパフォーマンスに向けた遊びを考え、一つにしぼる。 →けん玉</p> <p>【情報収集】 ・本やインターネットなどで、けん玉の技について調べる。 ・けん玉の技をプロから学びたいという願いから、GTを招き、習う機会を作る。 ★GT 佐藤十九生さん (日本けん玉協会)</p> <p>【整理・分析】 ・調べた結果やプロから聞いたコツや技について整理・分析する。</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べた結果やプロから聞いたコツや技についてまとめ、実際に練習する。 ◆調べたり聞いたりした技ができた! ◆〇〇さんが上手だから、みんなで教え合ったり見合ったりしてみたい!</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆難しい技にチャレンジしてきた! この技はすごい技だから、みんなに見せたい! これなら、魅力を伝えられるはず!</p>		<p>小単元1のふり返りや自分の関心から課題を設定している。 (B-①)</p> <p>目的に応じた示された手段をもとに選択して必要な情報を収集している (B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。 (B-③、A-②)</p> <p>自分の考えを相手や目的に応じてまとめ、練習内容やスケジュールなどを決め、練習している。 (B-④)</p> <p>学習したことをふり返り、次の課題につながる。 (B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・「昔遊び」の魅力を伝えるためのパフォーマンスの視点を考え、課題を設定する。 (B-①)</p> <p>【情報収集】 ・パフォーマンスの視点で必要なことを調べる。 ・先生や同学年、保護者に対してパフォーマンスで感想を聞き取り、自分たちのパフォーマンスの問題点や改善点を集める。</p> <p>【整理・分析】 ・調べたり聞いたりして分かった自分たちのパフォーマンスの改善点やよさを整理・分析する。 ・公演に向け、練習と本番までのスケジュールを決定する。</p> <p>【まとめ・表現】 ・分かったことをもとに練習して、パフォーマンスのレベルを高める。 ・全校児童にパフォーマンスを公演する。 ★「みんな集まれ! けん玉パフォーマンス in スマイルガーデン」 ★4年生コラボ「4-2 スマイルガーデン」 「4-3 竹細工」</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆公演した時の見ている人の表情がよかった。一緒に昔遊びをした時もまたやりたいたと話していた。だから、「魅力を伝える力」がついたと思う! ◆技をもっと極めることで、相手に魅力を伝えることがもっとできると思うから、まだまだ上達していきたい! ◆全体でのパフォーマンスで相手に魅力を伝えるためには演出や技のレベルアップが必要だったし、相手からどう見えるのかも考える必要があると分かった! ◆何より、昔遊びはやっぱり楽しいということが分かった。この楽しさはこれからも伝えていきたい。</p> <p>小単元2のふり返りや自分の関心から課題を設定している。 (B-①) 目的に応じた示された手段をもとに選択して必要な情報を収集している (B-②、A-①、C-①) 集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な自分たちのパフォーマンスの改善点やよさを決定している。 (B-③、A-②、C-②) 自分の考えを相手や目的に応じてまとめ、公演している。 (B-④) 学習したことをふり返り、今後の自分の生活につながる。 (B-⑤、A-③、C-③)</p>			

期待される概念的な知識 (多様性) : 現代まで残り続ける昔遊びの面白さや楽しさについて知るとともに、協働して昔遊びの技能を高めたりパフォーマンスの視点の大事さを実感したりすることで、多種多様な相手に合わせて魅力を伝えるための特徴があることを理解している。

実際に昔遊びをしてその技能を高めたりパフォーマンスの視点を考えて人に見せたりする活動を通して、相手に魅力を伝えるための見せ方の特徴やポイントなどがあることを理解し、伝統的な遊びを守るために自分たちでできることを考えるとともに、協働して昔遊びのよさを伝えようと行動できる。

単元名	単元の評価規準		
<p>ねえ、みて、ほら、やるー！昔遊びー！！ くけん玉パフォーマンス集団4年1組</p>	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	<p>①知識 現代まで残り続ける昔遊びの面白さや楽しさについて知るとともに、協働して昔遊びの技能を高めたりパフォーマンスの視点の大事さを実感したりすることで、多種多様な相手に合わせて魅力を伝えるための特徴があることを理解している。（多様性）</p> <p>②技能 魅力を伝えるためには、場面や状況に合わせた伝え方を考えたり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的に応じた表現方法を工夫している。</p> <p>③探究的な学習のよさ 昔遊びの魅力を伝えるための見せ方の特徴やポイントなどがあることへの理解は、伝統遊びの面白さや工夫と後世へ残されてきた背景と関連付けて探求的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 伝統的に後世に残されてきた昔遊びの魅力や継承してきた人々の思いや願いをふまえ、自分たちとの関わりについて課題設定するとともに、解決方法を考え見通しを持っている。</p> <p>②情報の収集 昔遊びの歴史や面白さ、魅力などを理解するため必要な情報を、目的に応じて示された手段をもとに選択し、収集している。</p> <p>③整理・分析 昔遊びの魅力を伝える活動について、事実を示された手法をもとに比較したり分類したり関連付けたりするなどして多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて考え、具体的な内容や活動を決めている。</p> <p>④まとめ・表現 昔遊びの魅力についての自分の考えを相手や目的に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元での学習をふり返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	<p>①主体性・協働性 自分たちで見つけた課題の解決に向けて、身近な人と協働して探求活動に取り組んでいる。</p> <p>②自己理解・他者理解 自分のよさやできることに気づき、異なる意見や考えを受け入れながら取り組もうとしている。</p> <p>③将来展望・社会参画 昔遊びの魅力やパフォーマンスの視点を重視した発信活動をすることで、昔遊びの面白さや後世へのつながりに気づき、地域のために継続してできることを考え行動している。</p>

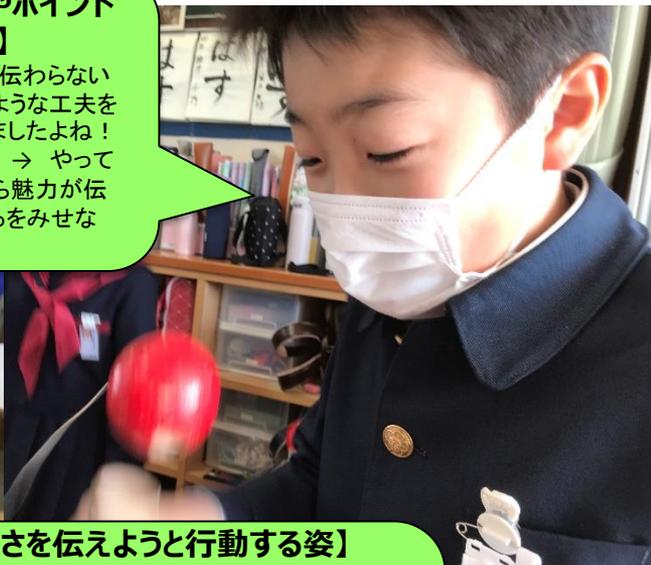
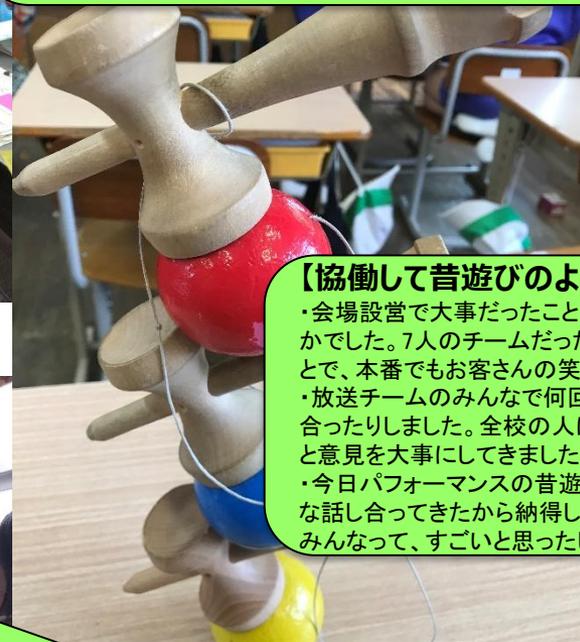
単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 実際に昔遊びをしてその技能を高めたりパフォーマンスの視点を考えて人に見せたりする活動を通して、相手に魅力を伝えるための見せ方の特徴やポイントなどがあることを理解し、伝統的な遊びを守るために自分たちができることを考えるとともに、協働して昔遊びのよさを伝えようと行動できる。



【相手に魅力を伝えるための見せ方の特徴やポイントなどがあることを理解する姿(※多様性)】

- ・パフォーマンスする相手のことを考えなければ、魅力は伝わらないと思います。だから、相手に技のすごさや名前が分かるような工夫をしたり、声と動きが全員でそろったところを見せたり考えましたよね!
- ・やっぱり、自分が楽しむことが一番です。「楽しそうだな → やってみたいな」とか「すごい! かっこいい! 」と言ってもらったら魅力が伝わったことになるから、そのためには、楽しんでいるところをみせなきゃ伝わらないと思いました。



【協働して昔遊びのよさを伝えようと行動する姿】

- ・会場設営で大事だったことは、お客さんが安心して楽しめるかどうかでした。7人のチームだったけど、みんなでアイデアを出し合ったことで、本番でもお客さんの笑顔がたくさん見れたと思います。
- ・放送チームのみんなで何回も何回も原稿のチェックをしたり聞き合ったりしました。全校の人に伝えるには、自分以外の人たちの感想と意見を大事にしてみました。だから、ちゃんと伝わったと思います。
- ・今日パフォーマンスの昔遊びが決まったけど、こまの人はこんな話し合ってきたから納得したと言ったと思います。話し合いができるみんなって、すごいと思っだし、このクラスがまた好きになりました。



【伝統的な遊びを守るために自分たちができることを考える姿(※創造性)】

- ・文化を守っていくためには、まず自分たちが昔遊びの楽しさを知らなければなりません。だから、「楽しい気持ち」がパフォーマンスする時にも出てくるからです。だから、たくさん初めは遊びましょう!
- ・魅力を伝える場を作りたいです。一緒にけん玉をする体験会や技を披露する会などを開きたいです。
- ・できれば多くの人と交流をしたいです。全校の人だけではなく、時間があれば、4校園を回ったりおうちの人を呼んだりしたいです。



4年2組

スマイルガーデン改造計画
～みんなにとってさらに居心地の良い場所に～

附属小 4年 2組 総合的な学習の時間 年間指導計画 (70時間) ←

探究課題	居心地のよい環境づくりと公共の意識で学校に貢献
単元名	スマイルガーデン改造計画 ～みんなにとってさらに居心地のよい場所に～
単元の目標	スマイルガーデンがより過ごしやすい場所になるように環境を工夫改善する活動を通して、スマイルガーデンの存在意義や全校の願い、現状の課題に気づき、全校にとって居心地のよい環境にするために自分たちができることを考え、全校のために協働して行動できるようにする。

年間計画	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(小単元1のめあて) ↓ スマイルガーデンについて実態把握しよう (15時間)				(小単元2のめあて) ↓ スマイルガーデンの設備をもっと充実させよう (30時間)				(小単元3のめあて) ↓ スマイルガーデンのよさを全校に広めよう (25時間)			
	学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力	
	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年の総合では、どんなことに挑戦していきたいのかを出し合う。 ◆SDG's・スマイルガーデンの充実・野菜を育てる・染め物 等 →子どもたちが願っているスマイルガーデンの姿と現状とのギャップから課題意識をもつ。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマイルガーデンの実態を調査する。 ◆スマイルガーデンの現状を見に行き調べ。 ◆全校児童や先生にスマイルガーデンについての困りや願いをインタビューする。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた結果を整理・分析し、自分たちができることを話し合う。 ◆もっと椅子を増やして座れる場所を増やしたい。 ◆狭くて密になるから広くしたい。 ◆テーブルがほしい。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆4年生で全校のためにできることをして、レベルアップした力をつけたい。 ◆自分たちの活動で全校の役に立てるのが楽しみ。 ◆何を作ることがスマイルガーデンの充実につながるかな？ 	<p>自分の関心から課題を設定している (B-①)</p> <p>現地調査やインタビューで必要な情報を収集している (A-①) (B-②)</p> <p>集めた情報を分類したり関連付けたりして整理する。(B-③)</p> <p>学習したことを振り返り次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな工夫をすると、多くの人がスマイルガーデンに集まって、落ち着いて楽しめる空間になるか考える。 ◆テーブルを作って本を読めるようにしたいな。 ◆ベンチを増やして座れる人を増やしたいな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作る物に必要な材料や技術について情報を収集する。 ◆木材が雨に強い材質か ◆どんな作りになると座り心地がよくなるかな？ ◆DIYのお店があるよ。教えてもらいたいな。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた結果を整理・分析し、何をやるか決定する。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決まった物を実際にとってみる。(1-⑥) <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆物を増やすだけでは、居心地のいい空間にはならないから、使い方や過ごし方について全校に知らせたいな。 	<p>小単元1での振り返りから課題を設定する。(B-①)</p> <p>課題の解決に向けて情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)</p> <p>目的に応じて全校や先生のために協働して活動している。(A-①) (B-④) (C-①)</p> <p>学習したことを振り返り次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうすればスマイルガーデンの使い方やオスメの過ごし方が全校に伝えられるか考える。 ◆動画を作って各クラスに見てもらおう ◆スマイルガーデンパンフレットをつくらう <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな構成にするといいか情報収集する。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことや必要なことを吟味し、伝える内容と構成を決める。 ◆手作り○○のオスメの使い方を伝えたいな。 ◆密にならない過ごし方が必要だね。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オスメの使い方や、スマイルガーデンの過ごし方についてのマナー等を伝える動画を作る。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全校の役に立てることができた。 ◆みんなが過ごしやすくなるためには、マナーを守ったり、環境作りをしたりすることが大切だとわかった。 	<p>小単元1での振り返りから課題を設定する。(B-①)</p> <p>課題の解決に向けて情報を収集している。(A-①) (B-②)</p> <p>集めた情報を比較したり分類したり関連付けたりして整理している。(B-③)</p> <p>選んだ方法で実際に動画を作り、伝えたいことを表現している。(B-④) (C-②)</p> <p>学習したことを振り返り次の課題につなごうとしている。(B-⑤) (C-②)</p>						

期待される概念的な知識 (協働性) : 全校児童や先生の願いや思いに応えられるよう、自分たちで物作りをして課題解決したり、みんなが過ごしやすいマナーを考えたり、協働して活動することができる。

スマイルガーデンがよりよい場所になるように工夫改善する活動を通して、スマイルガーデンの存在意義や全校の願い、現状の課題に気付き、全校にとって居心地のよい環境にするために自分たちにできることを考え、全校のために協働して行動できるようにする。

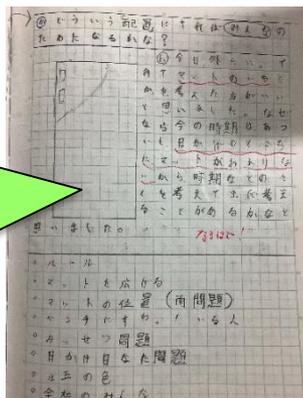
単元名	単元の評価規準		
<p>4-2</p> <p>スマイルガーデン改造計画</p>	<p>A 知識・技能</p>	<p>B 思考・判断・表現</p>	<p>C 主体的に学習に取り組む態度</p>
	<p>①知識 スマイルガーデンの課題を全校の願いに合わせて解決することが、公共の意識に繋がることを理解している。(協働性)</p> <p>②技能 スマイルガーデンをより過ごしやすいするために必要な物を考えたり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、目的や相手に応じた表現方法を工夫している。</p> <p>③探究的な学習のよさ スマイルガーデンの存在意義やマナーについての理解は、みんなにとって気持ちのよい過ごし方や願いに合わせた工夫について探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。</p>	<p>①課題の設定 スマイルガーデンができた経緯や全校の願いと、現状の課題からギャップを感じ、解決方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てている。</p> <p>②情報の収集 スマイルガーデンへの願いや、課題解決するために必要な情報を目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析 スマイルガーデンをよりよくする活動について、相手や目的に応じて手段や方法を選択したり、調べた情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容を決めている。</p> <p>④まとめ・表現 スマイルガーデンでの過ごし方について、相手や目的に応じてわかりやすくまとめたり、課題解決のために必要なものを作ったりすることができる。</p> <p>⑤振り返り・知の更新 単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	<p>①主体性・協働性 自分たちで見つけた課題の解決に向けて、身近な人と協働して探究活動に取り組んでいる。</p> <p>②自己理解・他者理解 スマイルガーデンをよりよくするために課題解決の中で、自分のよさや自分のできに気付いたり、自分と異なる意見や考えがあることを知ったりしながら探究活動に取り組もうとしている。</p> <p>③社会参画・将来展望 全校のためにスマイルガーデンを工夫改善することで、みんなが気持ちよく過ごせるようにするためのマナーや、そのお世話をする人の存在に気付き、公共の意識をもって自分たちにできることを考え行動している。</p>

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: スマイルガーデンがよりよい場所になるように工夫改善する活動を通して、スマイルガーデンの存在意義や全校の願い、現状の課題に気づき、全校にとって居心地のよい環境にするために自分たちができることを考え、全校のために協働して行動できるようにする。

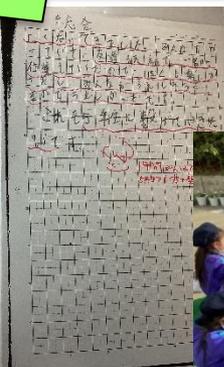
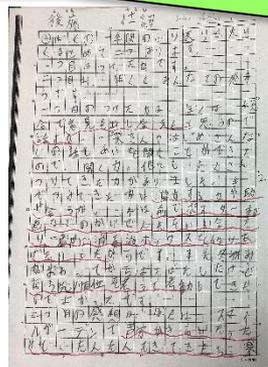
【スマイルガーデンの存在意義や全校の願い、現状の課題に気づく姿】

今日、外に行ってみて、マットの位置とかを考えた方がいいと思いました。なぜなら、今の時期は暑いし、日影のところにマットがあまりないから、時期などのことを考えて、まだ考えることがあるかなと思いました。



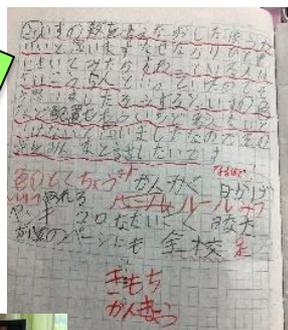
【全校のために協働して行動する姿】

ぼくの1年間の振り返りは大きくまとめて二つあります。
一つ目はつけた力です。二つ目は、僕とみんなでの感想です。
一つ目のつけた力は、ぼくは総合で意見を出し合えたと思うので話す力。一樂さんやはじめさんなどの話し合いを聞くことができたので聞く力。他にも、たくさんきた力がありました。4-2でつけてきた力は協力する力や助け合う力。これは前でポスターや動画などの改善点を言い合ったり一緒に消毒液ボックスを作り上げたりしたからです。また、冬休みが終わってからはバタバタしたけど、優先順位を考えて行動してこられたのでよかったです。
二つ目の感想は、ぼくはスマイルガーデンで苦勞が嫌だったのにだんだんできてきたら楽しくなってきました。みんなでやっていて、友達も笑顔で一緒に作業していたので、僕も楽しかったし、みんなも嬉しそうだったので嬉しかったです。これを5年生に繋げていきたいです。



【全校にとって居心地のよい環境にするために自分たちができることを考える姿】

いすの数を考え直した方が良くと思います。なぜなら、理人君に聞いてみたら、座っている人は最高5人と書いていたのでそう思いました。そうすると、いすの色など配置ももう一度考えないといけないと思いました。なので、その点をみんなと話し合いたいです。



【自分たちで物作りをして課題解決したり、みんなが過ごしやすいマナーを考えたりする姿(※協働性)】



4年3組

令和3年度 附属小4年3組 総合的な学習の時間 年間学習計画 (70時間)

探究・課題	*地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々(伝統文化)										
単元名	大分のすこい!発見 ~ 大分の伝統をつなぐ ~										
単元の目標	地域特有の「伝統工芸」の継承に力を注ぐ人々や伝統工芸に携わる人と関わる活動を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化の良さに気づき、文化や技術の継承を願って自分たちにできることを考え、協働して伝統工芸の良さを伝えようとする。										
	(4月)	(5月)	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1年間の学習のテーマを決めよう(3時間)			小単元1のめあて 「大分の伝統工芸」について詳しくなるよ(10時間)		小単元2のめあて 「伝統工芸」の知名度アップの方法を考えよう(7時間)		小単元3のめあて 豊後絞りを体験しよう(30時間)		小単元4のめあて 5-1作品で豊後絞りのスゴさを伝えよう(20時間)	
	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	学習活動	育成を目指す 資質・能力	
年間計画	<p>【導入：体験活動】 竹細工を想起させる紙・レンド作品を教師が準備し、児童の目に触れさせておき興味・関心を持たせておく。</p> <p>【課題の設定】 今年の総合では、どんなことに挑戦していきたいのか?</p> <p>【情報収集】 ・3年生の総合でどんな力をつけてきたのか振り返る。</p> <p>【整理・分析】 ・3年生の総合で付けた力について視点を決めて分類・整理する。 ◆高めた力は何か? ◆課題として残っている力は何か? ◆4年生ではどうな力をつけたいのか?</p> <p>【まとめ・表現】 ・4年生の総合的な学習の時間で付けた力を明確にし、それを付けるための活動を考える。 ◆今までやったことのないものがないか? ◆自分ならではのものがいいか?</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆昨年の総合で身に付けた力をさらに高めていくために何を学ぶといいか考えることができた。 ◆大分にはいろんな伝統工芸が伝わっていることが社会科の学習でわかったので、それをつないでいくことを考えたい。</p>	<p>育成を目指す 資質・能力</p> <p>自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>過去の経験から必要な情報を収集している。 B-②</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決定している。 B-③</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。 B-④</p>	<p>【課題の設定】 ・「大分の伝統工芸」について調べ課題を設定する。</p> <p>【情報収集】 ・本やインターネットなどで「大分の伝統工芸」について調べる。 ・調べても分からないことが多いという困りから、紙を招き質問する機会を作る。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報や体験活動を通して分かったことを視点を決めて分類・整理する。 ◆どんなものがある? ◆今はどうなっているのか?</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆これをもっとたくさんの人にとってほしいな。そのために私たちにできることは何だろうか?</p>	<p>育成を目指す 資質・能力</p> <p>自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>本や町の街から必要な情報を収集している。 B-② A-①</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決定している。 B-③</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、PR方法を決定している。 B-④</p>	<p>【課題の設定】 ・「大分の伝統工芸」を広めるための方法を考えてという課題を設定する。 ◆たくさんの人に伝統工芸のスゴさが伝わるかな?</p> <p>【情報収集】 ・県内外の雑誌を調べる。 ・多くの人に知ってもらうにはどうすればよいか、教師や家の人に聞いてみる。</p> <p>【整理・分析】 ・調べた結果を整理・分析したり自分たちの経験をもとにして広める方法を考える。 ◆実物を見せる方がいい。 ◆自分たちが体験したことを伝えるといい。</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、作品を作る。 ・うまくいかない、どうすればいいのかな?</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆実際に、やってみたら、苦労やスゴさが分かるから、多くの人に伝える方法が決められてうれしい。</p>	<p>育成を目指す 資質・能力</p> <p>小単元1の振り返りや自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>自分なりの目的に応じた方法を、手段で必要な情報を収集している。 B-②</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決定している。 B-③</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、PR方法を決定している。 B-④</p> <p>学習したことや振り返り、次の課題につながるようとしている。 B-⑤</p>	<p>【課題の設定】 ・作品を作るという課題を設定する。 ◆思える人がすこいと思うような作品を作ろう!</p> <p>【情報収集】 ・作り方を調べる。 ・実際に作ったことのある人へのインタビューなどを進めて、作り方を調べる。 ◆図書館の伝統工芸に関する本を借りてみよう。 ◆GTIに聞いてみたい。</p> <p>【整理・分析】 ・調べたり聞いたりして分かった事を整理する。 ・作るために必要な材料や作り方をまとめる。</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、作品を作る。 ・うまくいかない、どうすればいいのかな?</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆自分たちだけではできなかった時に専門家の先生に教えてもらえてよかった。</p>	<p>育成を目指す 資質・能力</p> <p>小単元2の振り返りや自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>自分なりの目的に応じた方法を、手段で必要な情報を収集している。 B-② A-①</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決定している。 B-③</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、染色をしている。 B-④ A-②</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分の生活につながるようとしている。 B-⑤ A-③</p>	<p>【課題の設定】 ・大分の伝統工芸の「すこい」を伝えるという課題を設定する。 ◆どこでPR活動しようかな? ◆どんなPR活動をすればたくさんの人に伝わるかな?</p> <p>【情報収集】 ・GYの話を思い出し、もう一度聞きたいことを考えインタビューする。 ・自分たちの経験思い出したり、実際に体験した感想を出し合ったりする。</p> <p>【整理・分析】 ・伝えたいことと必要なることを吟味し、伝える内容を決める。 ◆自分たちが伝えたいことが簡単に分かりやすく伝えられる方法は何かかな?</p> <p>【まとめ・表現】 ・大分の伝統工芸の「すこい」を伝えるPR活動を行う。</p> <p>【振り返り】 ◆大分の伝統工芸の「すこい」を伝えることができた。実際に作品を作ってみて大変さも分かったし、伝統工芸を大切にしている人の思いも分かった。 ◆自分たちにできることは少ないかもしれないけど、大分の伝統工芸をこれからもつないでいくために、他の人たちにも広めたい。</p>	<p>育成を目指す 資質・能力</p> <p>単元3の振り返りや自分の関心から課題を設定している。 B-①</p> <p>自分なりの目的に応じた方法を、手段で必要な情報を収集している。 B-② A-①</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決定している。 B-③</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、作品展をしている。 B-④ A-②</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分の生活につながるようとしている。 B-⑤ A-③</p>	

期待される概念的知識(独自性):「伝統工芸」という地域に古くから伝わる文化について知るとともに、今もなおその技術を継承し活動している人々の思いや熱意に触れることや、協働して伝統文化の良さを発見したり発信したりすることが持続可能で後世に残すことにつながることを理解している。

地域特有の「伝統工芸」の継承に力を注ぐ人々や伝統工芸に携わる人と関わる活動を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化の良さに気づき、文化や技術の継承を願って自分たちにできることを考え、協働して伝統工芸の良さを伝えようと行動できるようにする。

単元名

単元の評価規準

4-3

大分のすゝい！発見

く

大分の伝統をつなぐ

く

A 知識・技能

- ①知識
伝統工芸の継承・発展に向けて努力している人々が活動を継続していることや、互いに連携して伝統文化の良さを見直したり発信したりすることが、持続可能で後世に残すことにつながることを理解している。
(連携性)
- ②技能
伝統工芸の魅力を伝えるために必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
伝統工芸のよさや、自分たちの生活との関わりやついで理解は、竹細工に携わる地域の人々の技術、思いや願いについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

B 思考・判断・表現

- ①課題の設定
伝統工芸の継承・発展に向けて努力している人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しを持って探究している。
- ②情報の収集
大分の伝統工芸の歴史、魅力や知名度などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
大分の伝統工芸の魅力を伝える活動を進めるために、事象を相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして考え、多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて、具体的な内容や活動を決めている。
- ④まとめ・表現
大分の伝統工芸の魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

C 主体的に学習に取り組む態度

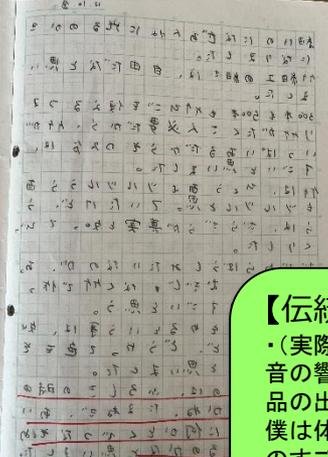
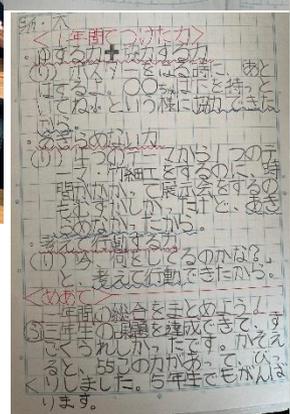
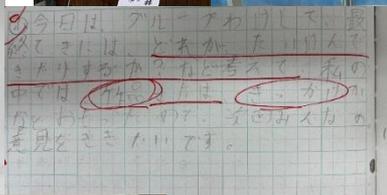
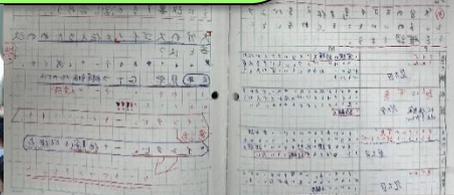
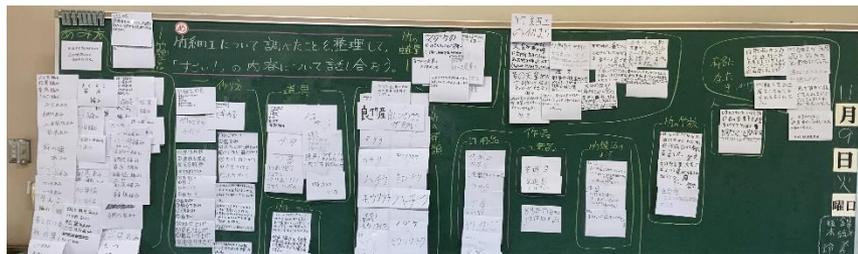
- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
伝統工芸に関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
地域の伝統工芸を体験したり発信したりすることで、伝統工芸の継承に役立つことができると気付くとともに、地域の一員として、地域のために継続してできることを考え行動している。

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 地域特有の「伝統工芸」の継承に力を注ぐ人々や伝統工芸に携わる人と関わる活動を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化の良さに気づき、文化や技術の継承を願って自分たちができることを考え、協働して伝統工芸の良さを伝えようと行動できるようにする。

【課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組む姿】

・今日はグループ分けをして、最終的にはどれが体験できたりするのか? など考えて、私の中では竹細工が大分の伝統工芸だし、体験活動ができそうだと思います。次の時間に、どこかで体験活動をしていないか調べてみたいです。



【伝統工芸の継承のために継続してできることを考える姿】

・(実際に竹鈴を作ってみて考えたことは、少しでも作り方締め方が違うと音の響き具合が違っていき、ということ。ほんの少しの違いでも作品の出来が変わってくるので、竹細工を作る人はスゴイ!と思いました。僕は体験する前は「簡単だろう」と思っていたけど、やってみて初めて、そのすごさが分かりました。大分にごんさんすごいものを作る人がいるなんて、びっくりでした。この竹細工をたくさんの人に知ってもらいたいと思いました。お土産や体験活動をもっと広めていきたいと思いました。次の時間から、どうすればそれができるかをみんなで考えたいと思います。

【大分の伝統工芸の歴史、魅力や知名度などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集する姿】

・竹細工って「編み方」とかそういうイメージがあったけど、一番大変なのは材料の竹ひごを作るところだと知って驚きました。話を聞く前には、本などで見ただけだったので、実際に見学に行って作品を見たり、使う道具を見たりしないとわからないことがあると感じました。学校に戻って、どう伝えるかを考えながら見学するのが楽しかったです。

総合的な学習の時間

令和3年度

単元プラン・他教科との関連集

令和4年3月 大分大学教育学部附属小学校

5年1組

FUZOKU0501発 大分魅力発見！
～豊後絞りを広め隊～

探究課題	大分県に伝わる伝統的な染色技術とその継承に力を注ぐ人々（伝統文化）											
単元名	FUZOKU 0501 染 大分魅力発見！ ～ 豊後絞りを広げし隊 ～											
単元の目標	大分の伝統工藝である「豊後絞り」を作ったりそのよさを発信したりする活動を通して、大分特有の「豊後絞り」の魅力や継承に力を注ぐ人々の思いや願いを理解し、文化や技術の継承の意義や自分たちにできることについて考えるとともに、文化や伝統を大切にしようとするようにする。											

	(4月)	(5月)	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1年間の学習のテーマを決めよう（3時間）			（小単元1のめあて） 「豊後絞り」って何だ？（15時間）		（小単元2のめあて） 豊後絞り体験プロジェクト（30時間）			（小単元3のめあて） 5-1 作品で豊後絞り知名度UPプロジェクト（22時間）			
	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す 資質・能力
年間計画	<p>【導入：体験活動】 家庭科で手縫いした真っ白なコースターに模様を付けるために藍の生葉染めを体験し、藍染に興味・関心を持たせておく。</p> <p>【課題の設定】 今年の総合では、どんなことに挑戦していきたいのか？</p> <p>【情報収集】 これまでの総合的な学習の情報を集める。 これまでに総合でどんな力をつけてきたのか振り返る。</p> <p>【整理・分析】 これまでの総合で付けた力について視点を決めて分類・整理する。 ◆高めた力は何か。 ◆課題として残っている力は何か。 ◆5年生ではどうな力をつけたいのか。</p> <p>【まとめ・表現】 5年生の総合的な学習の時間で付けた力を明確にし、それを付けるための活動を考える。 ◆楽しみながらできることがいい。 ◆大分ならではのものがいい。 →「豊後絞り」に関わることをやる！</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆楽しみながら、これまでの総合で課題に残っている「広める力」をつけるためにどんなことができるかを考えることができた。藍染は少しだけ家庭科でやっていただけ、これが大分に関わりがあるなんて知らなかった。これからもっと詳しく調べたい。</p>		<p>【課題の設定】 「豊後絞り」について調べる。</p> <p>【情報の収集】 ・本やインターネットなどで「豊後絞り」について調べる。</p> <p>・調べても分からないことが多いという困りから、Q1を招き質問する機会を作る。 (→大分大：都甲先生、行橋さん)</p> <p>【整理・分析】 -収集した情報や体験活動を通して分かったことと感想をまとめて分類・整理する。 ◆いつから？ ◆「豊後絞り」とは、 ◆「豊後絞り」という名前の由来。 ◆今はどうなっているのか。 ◆知名度</p> <p>大分に由来があり、全国的な先駆けであった藍染なのに、今ではあまり知られていないというギャップを共有する。</p> <p>【まとめ・表現】 -真っ白なハンカチやコースターを染めるなど自分で豊後絞りを体験し、染色の魅力を実感する。</p> <p>・整理・分析し、興味した結果をもとに年間テーマを決定する。 ◆→豊後絞りを広げし隊～</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆「豊後絞り」についてたくさん分かったことがあったけど、今ではあまり知られていないことにびっくりした。これをもっとたくさんの人に知ってほしいな。そのために私たちにできることは何だろう？</p>	<p>【課題の設定】 豊後絞りの魅力を探すために実際に作品を作る。 ◆1度は消えかけた豊後絞りが復活するほどの魅力を見つけようぞ！見る人がすごいと思うような作品を作るぞ！</p> <p>【情報の収集】 ・絞り方を調べる。 ・実際に染めたことのある人へのインタビューなどを通して、染め方を知る。 ◆図書室の本に絞りに関するものがあつたから借りてみよう。 ◆4年生が去年、風呂敷を染めていた。聞いてみようかな？ ◆都甲先生に聞いてみたい。 ◆豊後絞りをやっているプロみたいなのはいるかな？ (豊後草堂会(安藤宗子さん)(山時和樹さん)(Matsunabe' 遼望さん) など)</p> <p>【整理・分析】 ・調べたり聞いたりして分かった事を整理する。 ・染めるために必要な材料や染め方をまとめる。</p> <p>【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、ハンカチやトートバックを染める。 ・うまくいかない。どうすればいいのかな？ ・GTや職人と一緒に。(Zoomなど)</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆自分たちだけではできなかった時に専門家の先生に教えてもらえたよかった。 ◆いいものができた。作品展で飾るだけでなく、自分たちでも実際に使って、豊後絞りの魅力をたくさんの人に伝えたいな。</p>	<p>小単元1の振り返りや自分の関心から課題を設定している。 (B-①)</p> <p>自分なりの目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。 (B-②、A-①、C-③)</p> <p>【整理・分析】 ・伝えたいことと必要なことを吟味し、伝える内容と方法を決める。 ・調べた結果を整理・分析したり自分たちの経験と照らし合わせて知りて知名度アップの方法を考える。 ◆実物を見せる方が良いので作品展を開こう！ ◆どんな作品展をすればたくさんの人に豊後絞りのスゴさがあるかな。 ◆自分たちが伝えたいことが簡単に分かりやすく伝えられる方法は何かかな？ ◆長い文章だと伝わりにくい。魅力を伝えるにはインパクトが大事。 ◆話すのは回数に限りがある。 ◆じっくり作品を見てもらえるように美術館で作品展をした。いい。交渉してみよう。 ◆作品展のレイアウトの仕方は？ など</p> <p>【まとめ・表現】 ・「豊後絞り」作品展を開く。 ◆自分たちが作った作品を使い、作品展を開いて「豊後絞り」の魅力を伝え知名度アップをはかろう！</p> <p>【振り返り】 ◆豊後絞りのスゴさを伝えることができた。実際に絞り染めをしてみて、苦労も分かったし、豊後絞りの文化を大切にしている人の思いも分かった。今の私にできることは少ないかもしれないけど、この文化を継ぎたいために、豊後絞りの作品を使って、他の人たちにも広めたい。</p>	<p>小単元3の振り返りや自分の関心から課題を設定している。 (B-①)</p> <p>自分なりの目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。 (B-②、A-①、C-③)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決めている。 (B-③、C-②)</p> <p>【まとめ・表現】 ・集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決めている。 (B-③、C-②)</p> <p>【振り返り】 ・集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容や活動を決めている。 (B-③、C-②)</p>						

期待される概念的な知識：「豊後絞り」という、大分に古くから伝わる伝統的な染色方法について知るとともに、持続可能な伝統文化とするために、その継承・発展に向けて努力している人々がいることや、互いに連携して活動を継続していることを理解（連携性、協働性）する。

大分の伝統工芸である「豊後絞り」を作ったりそのよさを発信したりする活動を通して、大分特有の「豊後絞り」の魅力や継承に力を注ぐ人々の思いや願いを理解し、文化や技術の継承の意義や自分たちにできることについて考えるとともに、文化や伝統を大切にしようとするようにする。

単元名	単元の評価規準		
-----	---------	--	--

5-1

A 知識・技能

B 思考・判断・表現

C 主体的に学習に取り組む態度

①知識
伝統工芸の継承・発展に向けて努力している人々が活動を継続していることや、互いに連携して伝統文化の良さを見直したり発信したりすることが、持続可能で後世に残すことにつながることを理解している。（連携性）

②技能
伝統工芸（豊後絞り）の魅力伝えるために必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。

③探究的な学習のよさ
伝統工芸（豊後絞り）のよさや、自分たちの生活との関わりやついで理解は、豊後絞りに携わる地域の人々の技術、思いや願いについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

①課題の設定
伝統工芸の継承・発展に向けて努力している人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しをもって計画を立てている。

②情報の収集
豊後絞りの歴史、魅力や知名度などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。

③整理・分析
豊後絞りの魅力を伝える活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容や活動を決めている。

④まとめ・表現
豊後絞りの魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。

⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。

②自己理解・他者理解
「豊後絞り」に関心をもち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。

③社会参画・将来展望
「豊後絞り」を体験したり発信したりすることで、伝統工芸の継承に役立つことができると気付くとともに、地域のために継続してできることを考え行動している。

FUZOKU 0501 発

大分魅力発見！

「豊後絞り」を広め隊

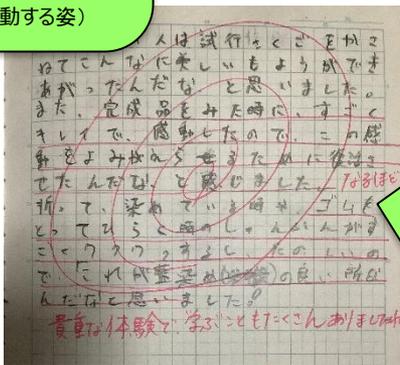
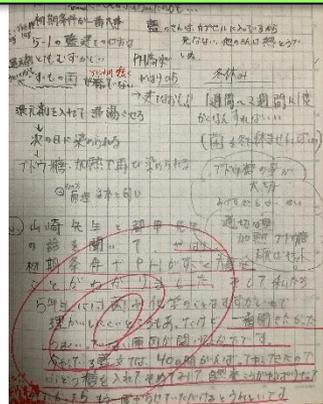
単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 大分の伝統工芸である「豊後絞り」を作ったりそのよさ等を発信したりする活動を通して、大分特有の「豊後絞り」の魅力や継承に力を注ぐ人々の思いや願いを理解し、文化や技術の継承の意義や自分たちにできることについて考えるとともに、文化や伝統を大切にしようとするようにする。

【文化や技術の継承や意義を考える姿】

今日、山崎先生とリモートで話して、私たちの藍建ては、うまくできているつもりでも失敗していたことが分かった。藍建ては、はじめが肝心で、温度やPHがすごく重要だとわかりました。5年生には、菌のことや化学のことは難しく理解しにくいところもあったけど、一番聞きたかったうまくいっていない原因が聞けてよかったです。でも、この難しい藍建てや藍染を何十年も修行して受け継いでいる山崎先生はすごいです。地域の伝統を守って簡単なことじゃなく覚悟が必要だと思いました。私たちにはその覚悟まではないけど、大分にある豊後絞りの魅力をPRして多くの人に知ってもらうことはできると思うので、PRで少しでも貢献できると思います。早くしたいです。

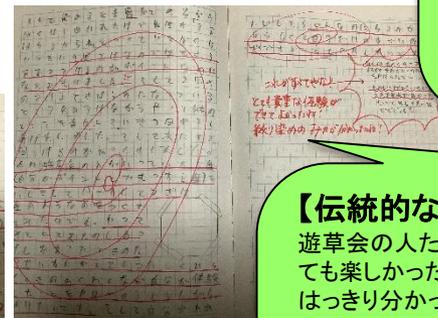
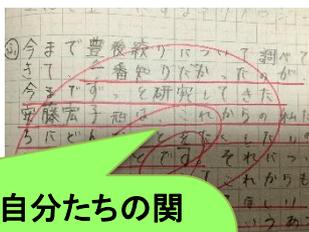
(※伝統工芸の継承に役立つことができると気付くとともに、地域のために継続してできることを考え行動する姿)



【豊後絞りの魅力や継承に力を注ぐ人々の思いや願いに触れる姿】

豊後絞りは、600年くらい前に鶴崎の木綿栽培から始まり、昔の人たちは、**試行錯誤を繰り返して、こんなに美しい模様を完成させていたんだ**と思いました。完成品を見た時に、**すごくきれいで感動したので、この感動をよみがえらせるために、豊後絞りを復活させたいんだ**と感じました。折って、染めている時やゴムをとって開く瞬間に「**思ったような模様になっているか**」、**すごくワクワクするし、楽しいので「これが豊後絞りの魅力なんだ」と実感**できました。

(※GTの話を聞きながら、実際に「絞り」を体験)



【伝統的な文化や伝統を大切にしようとする姿】

遊草会の人たちの話を聞いたり、一緒に絞ったり染めたりして、とても楽しかった。楽しかったけど、豊後絞りが一度消えた理由がはっきり分かった気がする。だって、めっちゃうや大変で苦勞する割に、作品は1枚しかできないから。僕たちは、藍建てに失敗しても、こらやてたくさんの人たちに助けてもらって新しい藍液で染められたけど、**実際に職人がするとなると失敗しても替えがなしし、時間もめっちゃうやかかるから、仕事にならなかつたんじゃないかなと改めて思った。でも、大変だけど、絞りの模様はきれいだし、できた時に達成感があるから、この豊後絞りは大事にしていけないといけない**と思った。安藤宏子さんと遊草会の人たちも同じ気持ちで、**ずっと活動して豊後絞りを守っていることが分かった。**

(※GTの人の話を聞き、伝統的な文化の継承に携わる人の思いに迫る姿)



【豊後絞りの歴史や文化、伝統工芸と自分たちの関わりに気付く姿(※連携性)】

今まで豊後絞りについて調べてきて、一番知りたかったのが、安藤宏子さんは、これからの私たちにどんなことをたたくのかということでした。それについて、今日話してくれて、「これからもっと新しいものを作ってほしい。」「でも、昔ながらのものも忘れないでほしい」という思いを聞くことができました。私はてっきり伝統的な技法を持続してほしいのかと思っていたんだけど、「昔の絞りも良いけど新しい絞りを作って広めてほしい」と言っていてびっくりしました。今回、作ったハンカチや箸袋を使い続けたり、体験したことを話したりしながら、**豊後絞りの歴史を途切れさせないようにしたいです。**

(※今の自分たちにとって伝統文化の良さを見直したり発信したりすることが、持続可能で後世に残すことにつながることを理解する姿)

5年2組

大分の環境を守り, PRしよう

令和3年度 附属小5年2組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	身近な自然環境とそこに起きている環境問題（環境）											
単元名	大分の環境を守り、PRしよう											
単元の目標	教室のごみ箱の分別の仕方から紙資源についての環境問題に意識を持たせ、ごみの収集・分別に携わる人達から話を聞いたりすることで紙資源の大切さを理解し、紙資源の大切にしていくために自分たちができることを考えて行動できるようにする。											
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	（小単元1のめあて）				（小単元2のめあて）				（小単元3のめあて）			
	再生紙を作ろう				身近な環境問題について調べよう				紙の大切さを伝えよう			
	学習活動			育成を目指す資質・能力	学習活動			育成を目指す資質・能力	学習活動			育成を目指す資質・能力
年間計画	<p>【導入】 紙を使って、お面などの作品を作り、紙に興味・関心を持たせておく。</p> <p>【課題の設定】 ・紙づくりをしてみよう</p> <p>【情報の収集】 ・どうやって作るのか調べてみる ◆インターネット、GT、本など</p> <p>【整理・分析】 ・調べたことや体験したことから、視点を決めてまとめる</p> <p>【まとめ・表現】 ・紙づくりに挑戦してみよう ◆一枚の紙を作るのは、手間や費用が掛かる。 ◆たくさん作るのは難しい</p> <p>【振り返り・知の更新】 ・再生紙を作ったり、新しい紙を作ったりすることは手間が掛かったり、費用が掛かることが分かった。自分たちで、再生紙していくことは難しいが、何か自分たちにはできることはないだろうか。</p>			<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>資料やインターネットから必要な情報を収集している。(B-②、A-①)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③)</p> <p>目的や意図に応じて、紙づくりをしている。(A-②、B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題についてつなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・教室の紙ごみの中の様子を写真で見せ、紙資源について問題意識を持たせる。 ・紙ごみはどう処理されているのかと課題を設定する。 ◆リサイクルされている ◆燃やされている ◆紙ゴミが回収されなかったという経験を伝える。</p> <p>【情報収集】 ・GT（大分市役所）の話を聞く ・自分たちで使った紙の種類や枚数を調べる ・自分たちの紙の使い方について振り返る ◆学校や家での使い方、ごみの分別 ・紙ごみの処理の仕方について調べる ◆処理の仕方、再利用の仕方 ・紙はどのようにして作られているのか ◆手作り、機械生産</p> <p>【整理・分析】 ◆収集した情報から分かったことの視点を決めて分類・整理する</p> <p>【まとめ・表現】 ・紙資源を大切にするために自分たちにはできること何だろうか考える ◆紙を大切に使う、紙を作ってみよう、紙を使って工作をしてみよう</p> <p>【振り返り・知の更新】 ・紙資源が無駄になっていることが分かった。自分たちにはできることは何だろうか考えていこうとする。ただ、ノートなどは安く買えるし、簡単に作ることができるのではない。1枚の紙を作るのに、どれくらいの手間や費用が掛かり、資源を使っているのか、調べて実際に作ってみよう。</p>			<p>小単元①・②の振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>GTや生活経験、資料などから必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマをきめている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題についてつなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・紙の大切さを伝えよう ◆だれに？⇒全校や身近な人(家族) ◆どんなふうにする？⇒パンフレット、動画？</p> <p>【情報の収集】 ・自分たちの活動を振り返り、体験したことから感想を出したり、新たな疑問について調べたりしてまとめる。 ◆教室から捨てられている紙ごみの量はどれくらいなのか ◆捨てられている紙ごみの量の資源は、木が何本分なのか</p> <p>【整理・分析】 ・伝える内容を吟味し、内容を決定する ◆大切な使い方と無駄な使い方、紙資源の大切さ、ゴミ分別の大切さ</p> <p>【まとめ・表現】 ・紙の大切さを伝えるための動画、パンフレットなどを作る ◆動画で伝えたい ◆自分たちで作った作品を見せたい</p> <p>【振り返り】 ・紙という限りある資源を大切に使いつなげなければいけないし、再生できるようにしっかりと分別していきたい。このことを他の人たちにも広めたい。</p>			<p>小単元③の振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>これまでの学習や資料から必要な情報を収集している。(B-②、C-①)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(A-①、B-③)</p> <p>目的や意図に応じてまとめ、作品を広める作品をつくっている。(A-②、B-④、C-②)</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分の生活についてつなごうとしている。(A-③、B-⑤、C-③)</p>
	<p>期待される概念的な知識（有限性）：紙という限りある資源を、ごみを収集したり分別したりする人の思いや願いを知ったり再生する大変さを知ったりすることで、ごみを分別したりするなど紙を大切に使いつなごうと理解する。</p>											

単元の目標

教室のごみ箱の分別の仕方から紙資源についての環境問題に意識を持たせ、ごみの収集・分別に携わる人達から話を聞いたりすることで紙資源の大切さを理解し、紙資源の大切にしていけるために自分たちにできることを考えて行動できるようにする。

単元名

単元の評価規準

教室のごみ箱から紙資源について考える

A 知識・技能

- ①知識
再生紙を作る活動や紙づくりに携わる人の努力は限りある資源を大切に使うという思いや、自分たちにできることを見直したり発信したりすることが、持続可能で後世に残すことにつながることを理解している。
(有限性)
- ②技能
紙資源の大切さを伝えるために必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
紙資源の大切さについての理解は、紙づくりに携わる人々の技術、思いや願いについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

B 思考・判断・表現

- ①課題の設定
紙作りをしている人々の思いや願いをふまえ、自分たちの生活との関係から課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しを持って探究している。
- ②情報の収集
紙資源の大切さ、再生紙の作り方、紙の魅力などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
紙資源の大切さを伝える活動を進めるために、事象を相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして考え、多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて、具体的な内容や活動を決めている。
- ④まとめ・表現
紙資源の大切さについての自分の考えを相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

C 主体的に学習に取り組む態度

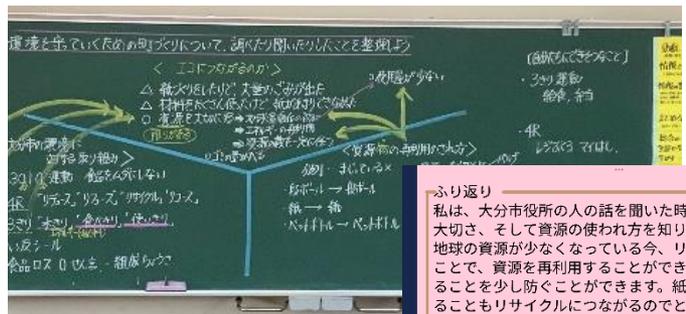
- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
紙資源から「環境問題」に関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
紙作りを体験したり紙資源の大切さを発信したりすることで、紙資源の有限性に気付くとともに、地球の一員として、地球のために継続してできることを考え行動している。

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 教室のごみ箱の分別の仕方から紙資源についての環境問題に意識を持たせ、ごみの収集・分別に携わる人達から話を聞いたりすることで紙資源の大切さを理解し、紙資源の大切にしていけるために自分たちにできることを考えて行動できるようにする。

【紙資源の大切さについて考える姿(※有限性)】

私は、大分市役所の人にきてもらい、分別をしないと未来の地球の資源がなくなってしまうと分かり、資源の大切さや資源を再利用する方法について初めて知りました。以前は、使い終わった紙をごみ扱いにしていたけれど、市役所の人にきてもらって、紙ごみは、まだ使える資源物だということが分かりました。地球の資源がどんどん使われて減っている今、リサイクルをし、資源を再利用することで、資源が減ることを防ぎ、さらにごみを燃やす際に出る二酸化炭素の排出量も減らせるということが分かりました。クラスでは、聞いたことをもとにごみ箱の工夫をしてごみを分別したり、他のクラスに紹介したりすることが楽しかったです。
(※GTの話を聞き、限りある資源を大切にしていかなければいけないと考える姿)



振り返り
私は、大分市役所の人にきてもらい、分別をしないと未来の地球の資源がなくなってしまうと、わかりその時資源の大切さ、そして、資源を再利用する方法について初めて知りました。以前は紙ごみといった使い終わった資源をゴミあつかいにしていたけれど、市役所の人にきてもらって、紙ごみは、まだ使える資源物だということだとわかりました。地球の資源がどんどん使われて減っている今、リサイクルをし、資源を再利用することで、資源が減るのを減らすことになり、さらにゴミを燃やす際に出る二酸化炭素の排出量も減らせると言うことがわかりました。クラスでは、聞いたことをもとに分別をすいせんだりゴミ箱を工夫したりと楽しかったです。



振り返り
私は、大分市役所の人に話を聞いた時初めて、資源の大切さ、そして資源の使われ方を知りました。地球の資源が少なくなっている今、リサイクルをすることで、資源を再利用することができ、資源がなくなることやリサイクルにつながるのでもとても大切なことだとも思います。自分たちがゴミ箱を工夫したりして、分別がだんだんできるようになると、資源物の収集場所に出しに行った時、分別できていないゴミ袋を見ると「資源がもったいないな。」と思い、資源の大切さを改めて実感するようになりました。これからと分別を心がけていきたいです！



【紙資源の大切さについて考える姿(※有限性)】

大分市役所の話聞いた時初めて、資源の大切さ、そして資源の使われ方を知りました。地球の資源が少なくなっている今、リサイクルをすることで、資源を再利用することができ、資源がなくなることやリサイクルにつながるのでもとても大切なことだとも思います。
(※GTの話を聞き、限りある資源を大切にしていかなければいけないと気付くとともに、自分たちにできることはないか考える姿)



振り返り
わたしのゴミ箱の工夫とアンケート結果から分かったことは、ゴミ箱の工夫で、自分たちが予想していた結果とは、随分違ったところです。実際、蓋なしゴミ箱が一番使いやすいと答えた人が多かったり、分別が一番出ているのが蓋なしゴミ箱だったり、(一組と三組)予想とは全然違った回答だったのでちょっとびっくりしました。



【ごみを分別するために、ごみ箱を工夫したりアンケート結果を調べ分析したりする姿】

私がごみ箱の工夫とアンケート結果から分かったことは、ごみ箱の工夫で、自分達が予想していた結果とは随分違ったところです。実際、蓋なしのごみ箱が一番使いやすいと答えた人が多かったり、分別が一番出ているのが蓋なしのごみ箱だったり予想とは違った回答だったのでちょっとびっくりしました。
(※ごみと資源物を分別するために、ごみ箱を工夫したりアンケートと取ったりして結果を分析する姿)

振り返り
私は自分たちの工夫から紙・資源の大切さを学びました。なぜかという、調べて何が紙ごみと何が燃えるゴミが分かったし自分たちでゴミ箱を工夫して、実際にどのくらい燃えるゴミのゴミ箱に資源物が混んでいるか、資源物のゴミ箱に燃えるゴミが混んでいるかがわかったからです。そこから、情報を集める力がついたと思いました。そして、資源物は、燃えるゴミが混んでいるとリサイクルできなくなってしまうので附属小学校でどのくらいリサイクルできる物を無駄にしているかをわかったからです。ゴミ箱を工夫して、ふた付きのゴミ箱・ふたの形を変えたゴミ箱・色付きのゴミ箱を作って、アンケートを作ってどのゴミ箱が分別しやすかったかを調べられたからです。

【資源を大切にしていけるために行動しようとする姿】

私は自分達の工夫から紙資源の大切さを学びました。なぜかという、調べて何が紙ごみと何が燃えるゴミが分かったし、自分達でゴミ箱を工夫して、実際にどのくらい燃えるゴミのゴミ箱に資源物が混んでいるか、資源物のゴミ箱に燃えるゴミが混んでいるかが分かったからです。そこから、情報を集める力が付いたと思いました。そして、資源物は燃えるゴミと混んでいるとリサイクルできなくなってしまうので、附属小学校でどのくらいリサイクルできる物を無駄にしているか分かったからです。ゴミ箱を工夫して、蓋付きのゴミ箱・色付きのゴミ箱を作って、アンケートを作ってどのゴミ箱が分別しやすかったかを調べられたからです。
(※自分たちでごみと資源物を分別して考える姿)

5年3組

プログラミングの良さと
楽しさを全校に伝えよう

附属小 5年 3組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	情報化の進展とそれに伴う日常生活や社会の変化（情報）											
単元名	プログラミングの良さと楽しさを全校に伝えよう											
単元の目標	プログラミングアプリを使ってゲームや学習プログラムを制作したりその良さを発信したりする活動を通して、ICT機器の使用やプログラミングの面白さや便利さを実感するとともに、ICT機器の使用やプログラミングの技術を社会に役立てる際に重要なことを理解し自己の将来に生かすことができるようにする。											
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	（小単元1のめあて） オリジナルゲームを作ろう！				（小単元2のめあて） ゲーム博覧会を開こう！				（小単元3のめあて） 附属小に役に立つプログラムを作り、広めよう！			
年間計画	学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力	
	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの総合的な学習の時間の振り返りを行い、さらに面白いことができないかを話し合う。 ◆3年生の時にゲームを作ったことがある！ ◆iPadのアプリを使ってどんなことができるのかな？ ◆ゲームクリエイターの仕事に近いことができるのではないかな？ <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挑戦していききたいテーマについての情報を集める。 ◆3年生の時はこんなふうにして作ったから、こんなものができそうだ。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで総合でつけた力について視点を決めて分類・整理する。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生の総合的な学習の時間につけた力を明確にし、それをつけるためのテーマを考える。 ・学習過程を振り返り、成果や課題をまとめる <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆プログラミングは、将来に役立ったり、論理的思考力など必要な力を身につけることができたりするものだとわかった。 ◆この技術を生かして何かできないかな？ 		<p>①課題の設定</p> <p>情報社会に生きる人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見直しをもって計画を立てている。</p> <p>②情報の収集</p> <p>プログラミングの技術などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析</p> <p>プログラミングの魅力を伝える活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容や活動を決定している。</p> <p>④まとめ・表現</p> <p>プログラミングの魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新</p> <p>単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>		<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの作ったもので、全校を楽しませることができないか？ ◆何をしたら全校で楽しめるかな。 ◆みんなにインタビューしてみたらもっとできることが見つかるかも。 ◆他に社会でどんな取組をしているのか調べてみたい。 <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなテーマで博覧会を開くのか。 ・全校にインタビューをして、みんなの思いを聞く。 ・みんなのために、どんなことができるのかインターネット等で調べたり、聞いたりする。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えたことや取材して分かったことをマトリックス表等に整理し、方法を決める。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマのもと、博覧会を開く。 ・アンケートをもとに活動を振り返り、成果や課題をまとめる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全校みんなで楽しみ、人とつながって楽しいな。 ◆さらに全校のみんなや学校のためにこの技術を生かす方法はないかな。 ・みんなの困りや思いを聞く。 		<p>①課題の設定</p> <p>情報社会に生きる人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見直しをもって計画を立てている。</p> <p>②情報の収集</p> <p>プログラミングの技術などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析</p> <p>プログラミングの魅力を伝える活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容や活動を決定している。</p> <p>④まとめ・表現</p> <p>プログラミングの魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新</p> <p>単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>		<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの作ったものを何かに役立てたり、広めたりできないか ◆今までの活動を伝えたい。 ◆どうやって伝える？ ◆これまで学んできたことをまとめるようなものを作れるかな。 <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことで役に立てそうか？ ・必要な情報をインタビューをしたり、これまでを振り返ったりして集める。 ・目的を達成するためにどんなことを考えたら良いからよいか専門家に話を聞く。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を整理し、方法を分析する。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容をまとめる。 ・完成したものを全校に届ける。 ・アンケートをもとに、自分たちの活動の意義を振り返る。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆プログラミングの技術を全校に役立てる方法を考えてるのは大変だったけど楽しかった。 ◆自分たちの取組や思いを残すことができよかった。これからも技術を人や社会に役立てるという視点を大切にしていきたい。 		<p>①課題の設定</p> <p>情報社会に生きる人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見直しをもって計画を立てている。</p> <p>②情報の収集</p> <p>プログラミングの技術などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。</p> <p>③整理・分析</p> <p>プログラミングの魅力を伝える活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容や活動を決定している。</p> <p>④まとめ・表現</p> <p>プログラミングの魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。</p> <p>⑤振り返り・知の更新</p> <p>単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。</p>	
<p>期待される概念的な知識（社会性）：プログラミング等のICT技術の面白さや便利さについて知ると共に、人々の願いや思いを知りその技術を生かすことで、自分の技術を社会に役立てることができるという事を理解している。</p>												

プログラミングアプリを使ってゲームや学習プログラムを制作したりその良さを発信したりする活動を通して、ICT機器の使用やプログラミングの面白さや便利さを実感するとともに、ICT機器の使用やプログラミングの技術を社会に役立てる際に重要なことを理解し自己の将来に生かすことができるようにする。

A 知識・技能

- ①知識
プログラミングの良さや便利さを伝え広げようとしている人がいることや、社会生活をよりよくしようとしている人の願いや困りを聞いて自分たちの技術を生かすことが、人や社会に役立つことにつながることを理解している。(社会性)
- ②技能
プログラミングの魅力を伝えるために必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
プログラミングのよさや、自分たちの生活との関わりやついての理解は、プログラミング携わる地域の人々の技術、思いや願いについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

B 思考・判断・表現

- ①課題の設定
情報社会に生きる人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しをもって計画を立てている。
- ②情報の収集
プログラミングの技術などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
プログラミングの魅力を伝える活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容や活動を決めている。
- ④まとめ・表現
プログラミングの魅力についての自分の考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

C 主体的に学習に取り組む態度

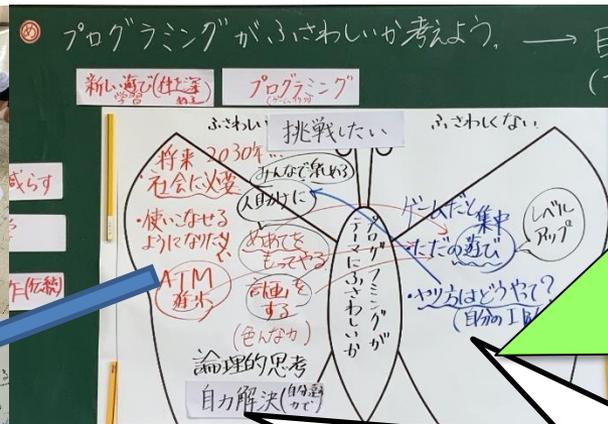
- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
プログラミングに関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
プログラミングを体験したり発信したりすることで、社会生活に役立てることができることに気付くとともに、地域のために継続してできることを考え行動している。

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

プログラミングアプリを使ってゲームや学習プログラムを制作したりその良さを発信したりする活動を通して、ICT機器の使用やプログラミングの面白さや便利さを実感するとともに、ICT機器の使用やプログラミングの技術を社会に役立てる際に重要なことを理解し自己の将来に生かすことができるようにする。

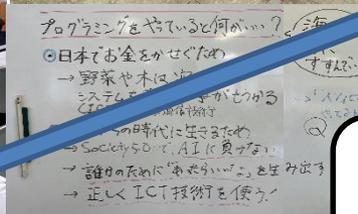
【プログラミングの良さ・便利さ】

プログラミングは3年生の時にやった人もいるけど、いろんなことができるし、ロボットを動かす仕組みにも繋がっているんだ。



【プログラミングの良さ・便利さ】

プログラミングはゲームを作るものだから、遊びになってしまおうと思ったけど、論理的思考力や問題解決の力が身につく、身近なところにも生かされているし、将来役立つんだなあ。



- ・将来必要な力だ
- ・人助けにもなるよ
- ・ATMを作ったり進歩につながる
- ・論理的思考力が身に付くよ
- ・自力解決の力も身に付くよ

- ・ただの遊びになってしまう?
- ・やり方はどうやって?
- ・3年生の時よりレベルアップしないと...

プログラミングの良さと楽しさを全校に伝えよう

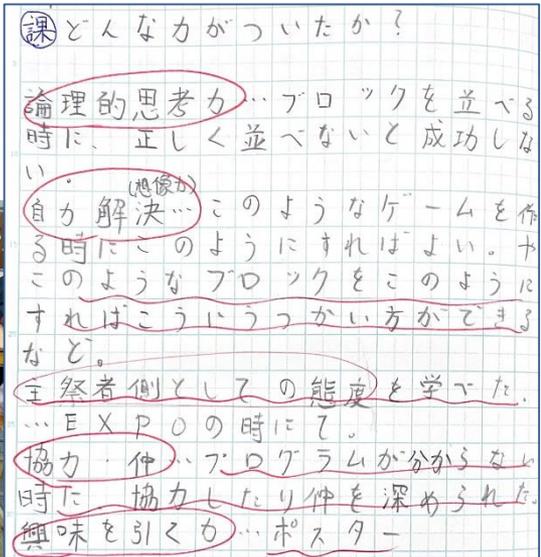
【技術を社会に役立てる際に重要なこと】

幼稚園生に合うプログラムにするのが難しかった。でも、帰りには、「ずっと小学校にいる。帰りたくない!」と言ってきて嬉しかった。来年掃除でペアになるのが楽しみになってきた。



【技術を社会に役立てる際に重要なこと】

EXPOが成功するか心配だったけど、お客さんが楽しんでくれて安心した。難しかったけど、諦めずにやってよかった。みんなで団結して、仲を深められたことが一番よかった!



6年1組

豊かな大分の海を守ろうプロジェクト

令和3年度 附属小6年1組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	地域の自然の豊かさとその保全について											
単元名	豊かな大分の海を守るプロジェクト											
単元の目標	魚釣りを調べて体験したり、大分の海を守ろうと活動を通じ、大分の海の豊かさや海を守ろうとする人の思いや願いを理解し、未来に残したい大分の海について考え、美しい大分の海を守ろうと行動できるようにする。											
年間計画	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	1年間の学習のテーマを決めよう（3時間）			（小単元1のめあて） 「海」をテーマに課題を見つけ追究しよう			（小単元2のめあて） 大分の海のために自分たちにできることをやろう			（小単元4のめあて） 大分の海を守りたい気持ちを多くの人に届けよう		
	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す 資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力
	<p>【導入：担任による小話】 3年時・5年時から魚釣りの魅力を継続して聞く中で、魚釣りに対する興味・関心を持たせておく。</p> <p>【課題の設定】 今年の総合では、どんな力を付けたのか？どんなことに挑戦したいのか？</p> <p>【情報収集】 ・これまでに総合でどんな体験をして、どんな力を高めてきたのか？</p> <p>【整理・分析】 ・これまでの総合で付けた力について視点を決めて分類する。 ◆高めた力は何か？ ◆6年ではどんな力を高めたいか？</p> <p>【まとめ・表現】 ・今年度総合の学習の時間で高めた力を明確にし、そこに迫るための活動を考える。 ◆大分の自然に目を向けたい ◆楽しみながら活動を進めたい ◆釣りに関することをしたい</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆これまでの学習を通して、「物を大切にしよう」「人を大切にしよう」ということの大事さを学んできた。今回は海をテーマに地域の自然の豊かさや魅力を感じながら、それを大切にしたい思いを高めていきたい。</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>これまでの体験から必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 西大分に釣りに出かけ、そこで体験を感もとに課題を設定する ◆釣れる魚がすくなかった ◆西大分の海の汚さが目についた。このまま海を放置してよいのだろうか？ ◆海にたくさんのごみが浮いていた ◆どんな種類のごみが多いのだろう ◆地元の海をそのままにはおけない ◆昔はたくさん釣れたらしいけど、それって本当？</p> <p>【情報の収集】 ・本やインターネットなどで「海洋のゴミ問題」について調べる。 ・大分の海洋問題について、漁師さんの話を聞いてみたいという思いから GT を招くか、もしくはzoomを活用して質問する機会を作る。(大分県漁協組合)</p> <p>【整理・分析】 ・調べて分かったことを整理する ◆ゴミの種類や漂流 ◆魚の減少 ◆国際的な海洋問題 ◆地元の漁師さんの思い ◆昔と現在の海の比較</p> <p>【まとめ・表現】 ・整理・分析したことをノートにまとめる。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆これまで総合で高めてきた力をいかして、課題を追求することができた。分かったことから言えるが、大分の自然を守るために何かできることをしたい。</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>新聞やインターネットから必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・前回の活動をもとに課題を設定する。 ◆大分の海を守るためにできることはないか？</p> <p>【情報の収集】 ・大分の海洋問題について、漁師さんの話を聞いてみたいという思いから GT を招くか、もしくはzoomを活用して質問する機会を作る。(大分県漁協組合) ◆地元の海を守る人々の取組 ◆とくにゴミ問題で困っている海岸</p> <p>【整理・分析】 ・調べたり聞いたりして分かった事を整理し、できることを考える ◆自分たちに何ができるか？ ゴミ拾い PR 活動 ポスターの設置 (座標軸)</p> <p>【まとめ・表現】 ・大分の海岸へゴミ拾いに行く ・釣り人へのポスターを設置する</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆実際にゴミ拾いに出向いて、ゴミの多さに驚いた。 ◆確かに多くのゴミを集めることはできた。しかし、今後も捨てる人がいる限りゴミの問題は解決することはない。</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>新聞やインターネットから必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】 ・前回の活動をもとに課題を設定する。 ◆もっと多くの人に呼び掛けるためにできることはないかな？ ◆チラシなどのツールを使って多くの人に思いを届けたい</p> <p>【情報の収集】 ・「何を伝えるのか」これまでの活動をもとに内容を精選し、さらに必要な情報があれば集める。 ◆大分の豊かな自然・海の幸 ◆大分の海岸のゴミ問題 ◆世界の海洋問題 ◆地元も漁師さんの思い ◆自分たちの思い ◆みんなにできることやお願い</p> <p>【整理・分析】 ・伝えたい内容を吟味し、表現の方法を決める。 ◆動画配信 ◆パンフレット ◆チラシ ◆ポスター</p> <p>【まとめ・表現】 ・整理分析したことをもとに、海を守るための取組を決め、実行する。</p> <p>【振り返り】 ◆大分の海の豊かさを守りたいと思う気持ちを伝えることができた。自分たちも今年で終わるのでなく、この思いを多くの人たちに広めたい。</p>		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>新聞やインターネットから必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決定している。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につなごうとしている。(B-⑤)</p>

期待される概念的な知識（協働性）：海の豊かさを体験したり発信したりすることで、海の保全に役立つことができると気付くとともに、地域の一員として地域のために継続してできることを考え行動している。

単元の目標

魚釣りを調べて体験したり、大分の海を守ろうと活動続ける人の思いに触れたりする活動を通して、大分の海の豊かさや海を守ろうとする人の思いや願いを理解し、未来に残したい大分の海について考え、美しい大分の海を守ろうと行動できるようにする。

単元名

単元の評価規準

A 知識・技能

- ①知識
大分の漁師さんや、大分の海をよりよくしようとしている人の願いや困りを聞いて、自分たちなりにできることを考え、行動にうつすことが、未来の社会や自然に役立つことにつながることを理解している。
- ②技能
大分の海の豊かさや問題を伝えるために必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
大分の自然と、自分たちの生活との関わりやついで理解は、大分の海に携わる地域の人々の技術、思いや願いについて探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

B 思考・判断・表現

- ①課題の設定
大分の海の保全に向けて努力している人々の思いや願いをふまえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しを持って探究している。
- ②情報の収集
大分の海の問題などを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
海の保全を伝える活動を進めるために、事象を相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして考え、多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて、具体的な内容や活動を決めている。
- ④まとめ・表現
海の保全についての自分の考えを相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

C 主体的に学習に取り組む態度

- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
海の保全に関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
海の豊かさを体験したり発信したりすることで、海の保全に役立つことができると気付くとともに、地域の一員として、地域のために継続してできることを考え行動している。

豊かな大分の海を守ろうプロジェクト

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 魚釣りを調べて体験したり、大分の海を守ろうと活動をする人の思いに触れたりする活動を通して、大分の海の豊かさや海を守ろうとする人の思いや願いを理解し、未来に残したい大分の海について考え、美しい大分の海を守ろうと行動できるようにする。

【大分の海の保全に向けて努力している人々の思いや願いをふまえ課題を設定している姿】

今日はインターネットで調べて知った情報では入手しづかった「大分」の海について深く話を聞くことができたので、この学習に大いに役立ちそうで嬉しい。話を聞いた中でも特に「2050年には海は魚よりもゴミの方が多くなる」ということが印象に残った。海ゴミの量はとつもないこと、そしてこれからも増え続けることということが分かった。海ゴミを全て海から取り除くことは不可能だと思うけど、きっとみんなが行動すればよい結果が表れると思うので、たくさんの人に理解を求めることを特に頑張りたい。



【地域の一員として、地域のために継続してできることを考えている姿】

一番良いのは6-1だけでなく大分みんなが海ゴミについて考え行動することだけ6-1が実際に海に行って生美そこの学びを多くの人に伝えることで大分の人意識が高まると思った。



① インターネットを調べた情報では入手しづかった「大分」の海について深く話を聞くことができたので、この学習に大いに役立ちそうで嬉しい。話を聞いた中でも特に「2050年には海は魚よりもゴミの方が多くなる」ということが印象に残った。海ゴミの量はとつもないこと、そしてこれからも増え続けることということが分かった。海ゴミを全て海から取り除くことは不可能だと思うけど、きっとみんなが行動すればよい結果が表れると思うので、たくさんの人に理解を求めることを特に頑張りたい。

② こうき海水浴場の砂浜のゴミはプラスチックで小さめのゴミが多かった。小さいので見つけにくかったり、拾いにくかったりしたうえ、かなり多くの量だったので拾うのが大変だった。毎月一回ゴミ拾いを行っているのにこれほどゴミが残っているの、海ゴミはほぼ無限大レベルだと実感した。ゴミを出したり物を回収していくことは当たり前として、それよりもゴミをなるべく出さないということを特に意識したほうがいいと思う。プラスチック製品は自然に戻りにくいので、ゴミの中でもボトルやレジ袋などのプラスチックごみを出さずにしていくことも必要だと考えた。

③ 海ゴミの量はとつもないこと、そしてこれからも増え続けることということが分かった。海ゴミを全て海から取り除くことは不可能だと思うけど、きっとみんなが行動すればよい結果が表れると思うので、たくさんの人に理解を求めることを特に頑張りたい。

④ 内容を変えないといけなくなりましたので、台本を改めて考え直す必要がありました。次回考えてもう一度頑張りたいです。



【大分の海をよりよくしようとしている人の願いや困りを聞いて、自分たちなりにできることを考え、行動にうつそうとする姿】

神崎海水浴場の砂浜のゴミはプラスチックで小さめのゴミが多かった。小さいので見つけにくかったり、拾いにくかったりしたうえ、かなり多くの量だったので拾うのが大変だった。毎月一回ゴミ拾いを行っているのにこれほどゴミが残っているの、海ゴミはほぼ無限大レベルだと実感した。ゴミを出したり物を回収していくことは当たり前として、それよりもゴミをなるべく出さないということを特に意識したほうがいいと思う。プラスチック製品は自然に戻りにくいので、ゴミの中でもボトルやレジ袋などのプラスチックごみを出さずにしていくことも必要だと考えた。

【大分の海の問題を伝えるために獲得した知識を関連付けて活用したりして、表現方法を工夫している姿】

- ・自分たちのチームは物語なのでこの時間で何を伝えたいのかを決めた。次はストーリーの流れをどのようにするか決めたい。
- ・セリフがあともう少しで完成するので、それを決めた後にリハーサルをしようと思う。一年生にも理解できるようなものになりたい。
- ・自分たちのチームは台本もできてあとは撮影だけ。今は困りはないので撮りながら課題を見つけていきたい。
- ・内容を変えないといけなくなりましたので、台本を改めて考え直す必要があった。次回考えてもう一度頑張りたい。
- ・動画の冒頭に入れる前置きについて決まらなかったの、他の人に聞いてどうするか決定することにした。

6年2組

パラスポーツの面白さを広めよう

附属小 6年 2組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

探究課題	パラスポーツの面白さや、障がいを持った人の思いを理解する。
単元名	パラスポーツの面白さを広めよう
単元の目標	パラスポーツを調べて体験したり、障がいを持つ人と交流したりする活動を通して、パラスポーツの面白さやよさ、障がいを持った人の思いや願いを理解し、障がいについて考え、共に支え合って生活する大切さに気付くとともに、関わり方や社会のあるべき姿を学ぼうとする。

年間計画	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(小単元1のめあて)				(小単元2のめあて)				(小単元3のめあて)			
	パラスポーツについて調べよう				パラスポーツを体験し、交流しよう				パラスポーツを通して学んだことを広めよう			
	学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力		学習活動		育成を目指す資質・能力	
	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック、パラリンピックの選手の思いを踏まえて課題を設定する。 ◆オリンピック、パラリンピックでは、どんな競技が行なわれ、どんな思いで参加しているのかな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットや新聞など、自分なりの手段を選択し、情報を収集する。 ◆オリンピック、パラリンピックについての情報を集めたい。 ◆インターネットや新聞で調べてみたい。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集めた情報を比較したり関連付けたりして、整理する。 ◆選手の思いがわかった。 ◆競技のルールがわかったからやってみよう。 ◆身近（大分県）でも行なわれているがある。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック、パラリンピックについて新聞にまとめる。 ◆オリンピック、パラリンピックを通して分かったことをまとめて紹介したい。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を振り返り、次の課題に繋げようとする。 ◆オリンピックやパラリンピックを通して、パラスポーツについて知ることができた。実際にやってみよう。 	<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>新聞やインターネットから必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小単元1での振り返りやパラスポーツに携わる人の思いに関心を持ち、課題を設定する。 ◆パラスポーツは私たちがでも楽しめるのかな。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットや新聞、本等から自分なりの手段を選択し、情報を収集する。 ◆大分県でもボッチャやゴールボールが行われている。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的に応じて手段を選択し、多様な情報の中にある特徴を見つける。 ◆必要な道具は何か ◆実際にやってみよう。 ◆競技をしている人と交流し、コツや競技への思いを教えてもらおう。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技をしている人の技や思いなど気付いたことをノートにまとめる。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を振り返り、次の課題に繋ごうとする。 ◆パラスポーツはみんなが楽しめるものだった。 ◆競技をしている人の技術は高く、努力されていることがわかった。 ◆競技を普及させたいという思いも感じた。 	<p>小単元1の振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>インターネットや新聞、本等から必要な情報を収集している。(B-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③、A-①)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④)</p> <p>学習したことを振り返り、次の課題につながるようとしている。(B-⑤)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小単元3での振り返りや競技者の思いをふまえて、課題を設定する。 ◆パラスポーツの面白さや競技者の思いを伝えたい。 <p>【情報収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技者にもう一度インタビューをし、競技の魅力やコツ、思い等の情報を収集する。 ・競技者の思いや魅力を感じてもらうために、体験会を開く。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験会に参加した人の感想や意見を分類したり、関連付けたり、パラスポーツのよさが伝わったか分析する。 ◆感想を聞きたい。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことをノートにまとめる。 ◆パラスポーツの体験者の感想をまとめ、学びをまとめた。 <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方を振り返り、生活に生かそうとする。 ◆パラスポーツの面白さや競技者の思いが分かった ◆障がいがある無しで人を見るのではなく、その人の思いに寄り添いながらいろんな人と関わりたい。 ◆みんなが過ごしやすい社会を目指したい。 	<p>小単元2の振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>インターネットや新聞、本等から必要な情報を収集している。(B-②、C-①)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどして具体的な内容を決めている。(B-③、C-②)</p> <p>自分の考えを目的や意図に応じてまとめ、テーマを決めている。(B-④、A-②)</p> <p>学習したことを振り返り、今後の自分の生活につながるようとしている。(B-⑤、A-③、C-③)</p>						

期待される概念的な知識（多様性）：パラスポーツは様々な面白さがあり誰でも参加できることや、障がいをもつ人の思いに触れて多様性を受け入れるよさに気付いている。

パラスポーツを調べて体験したり、障がいを持つ人と交流したりする活動を通して、パラスポーツの面白さやよさ、障がいを持った人の思いや願いを理解し、障がいについて考え、共に支え合って生活する大切さに気付くとともに、関わり方や社会のあるべき姿を学ぼうとする。

単元名

単元の評価規準

A 知識・技能

- ①知識
障がいをもった人がパラスポーツを通じて努力していることや、パラスポーツの面白さや良さに気づくことが、多様性を受け入れ、よりよい社会を築くことに繋がることを理解している。
- ②技能
パラスポーツの面白さや良さを伝えるために、必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
パラスポーツの面白さや良さ、自分たちの生活との関わりについての理解は、パラスポーツや障がいを持った人について探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。

B 思考・判断・表現

- ①課題の設定
障がいを持った人々の思いや願いを踏まえ、自分たちの関わり方についての課題を設定するとともに、解決方法や手順を考え見通しを持って探究している。
- ②情報の収集
パラスポーツの種類やルール、面白さを理解するために必要な情報を、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
パラスポーツの面白さやよさを伝える活動を進めるために、事象を相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして考え、多様な情報の特徴を捉えながら解決に向けて、具体的な内容や活動を決めている。
- ④まとめ・表現
パラスポーツの面白さやよさを伝える活動についての自分の考えを相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

C 主体的に学習に取り組む態度

- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動にすすんで取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
パラスポーツに関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
パラスポーツを体験したり、発信したりすることで、共生の社会の実現に向けて役立つことができるに気付くとともに、地域の一員として、地域のために継続してできることを考え行動している。

6年3組

「キッズゲルニカ」で平和への願いを伝えよう

附属小 6年 3組 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）←

探究課題	平和に対する価値観と様々な国や地域、それに関わる人々の思い										
単元名	「キッズゲルニカ」で平和への願いを伝えよう										
単元の目標	「キッズゲルニカ」の歴史や平和・戦争に関する様々な国や地域、人々の思いを知ることを通して、平和・戦争に関する様々な国や地域、人々の現状や歴史を知ったり語り継いだりすることの大切さに気づき、平和への思いを語り継いでいくために自分に出発することを考え、行動につなげることができるようにする。										
	(5月)	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(小単元1のめあて) 「キッズゲルニカ」について知り、戦争や平和について考えよう（17時間）				(小単元2のめあて) 平和への思いを形に表そう（30時間）			(小単元3のめあて) 「キッズゲルニカ」を描こう（20時間）			
	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動	
	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「キッズゲルニカ」について調べ課題を設定する。 <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本やインターネットなどで「キッズゲルニカ」について調べる。 「キッズゲルニカ」を調べる中で出てきた戦争や平和について、被爆者の話（DVD）やインターネット、本などで調べる。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集した情報や体験活動を通して分かったことについて、視点を決めて分類・整理する。 自分たちの経験と照らし合わせて戦争や平和についてわかったことや自分たちの思いや願いを整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ◆「キッズゲルニカ」とは ◆歴史 ◆現在の「キッズゲルニカ」の活動 ◆「キッズゲルニカ」と戦争や平和との関わり ◆大分の戦争や平和について ◆戦争や平和に対するイメージ、思いや願い ※「戦争」＝暗い、重いというイメージなのに「キッズゲルニカ」＝楽しそう、明るいいというイメージのギャップを感じさせる。 ※毎年8月9日には長崎市の核心地公園の川辺に「キッズゲルニカ」が展示されることに着目させ、1年後の展示に向けて作成するという目標を持たせる。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整理・分析し、興味した結果をもとに年間テーマを決定する。 ◆「キッズゲルニカ」で平和への願いを伝えよう <p>【振り返り・知の更新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「キッズゲルニカ」を描いて平和の祈りや願いを語り継いでいきたい。 ◆反戦・平和を訴える活動が様々な国や地域で行われている。 ◆反戦以外のテーマで平和を願う人たちはたくさんいる。コロナが早く収束しますように。 ◆様々な国や地域で平和への祈りや願いを込めた活動が行われている。 		<p>自分の関心から課題を設定している。(B-①)</p> <p>本やGの話しから必要な情報を収集している。(B-②、A-①)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどとして具体的な内容や活動を決めている。(A-①、B-②、C-①)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「キッズゲルニカ」で平和への思いを形に表すという課題を設定する。 <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去の作品をもとに伝えたい内容を探したり集めたりする。 自分たちの平和への願いなど伝えたい内容を集める。 <ul style="list-style-type: none"> ◆どんな絵にすれば平和への願いが伝わるのか。 ◆構図 ◆色 ◆モチーフ <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べて分かったことを整理・分析して、「キッズゲルニカ」に描く内容を絞る。 <ul style="list-style-type: none"> ◆ハトを入れたい。 ◆鳥を表す手を描きたい。 ◆日本語や英語でキーワードを入れたい。 ◆見る人に思いが伝わる構図にしたい。 ◆平和や差別撤廃、異文化理解など様々な思いを込めたい。 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整理・分析した内容をもとに「キッズゲルニカ」のデザイン画を仕上げる。 <ul style="list-style-type: none"> ◆うまくいかない、ごちゃごちゃしてるな。 ◆色の組み合わせが難しいな。 ◆Gにアドバイスをもらう。 <p>【振り返り・知の行進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆デザイン画はできた。どうやって描けばいいのかな。 		<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>自分なりの目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。(B-②、C-①)</p>	<p>【課題の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「キッズゲルニカ」を描くという課題を設定する。 <p>【情報の収集】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「キッズゲルニカ」を描くために必要な道具や方法について調べる。 実際に描いたことがある人にインタビューをして、描き方や工夫などについて調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ◆絵具の量や布の大きさは？ ◆Gにアドバイスをもらう。 <p>【整理・分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことをもとに、「キッズゲルニカ」を描くために必要な道具や方法などについて、整理・分析する。 ◆時間、場所 <p>【まとめ・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「キッズゲルニカ」の絵を描く。 		<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>自分なりの目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。(A-②、B-②、C-②)</p> <p>集めた情報を比較・分類・関連付けなどとして具体的な道具や方法を決めている。(B-③)</p>		
	<p>期待される概念的な知識（協働性）：様々な国や地域、立場の人々が戦争や平和について語り継いできた歴史を知り、平和への祈りや願いを広めたり継承したりするために自分たちに出発することを考えたり行動に移そうとしたりしている。</p>										

年間計画

単元の目標

「キッズゲルニカ」の歴史や平和・戦争に関わる様々な国や地域、人々の思いを知ることを通して、平和・戦争に関わる様々な国や地域、人々の現状や歴史を知ったり語り継いだりすることの大切さに気づき、平和への思いを語り継いでいくために自分に出来ることを考え、行動につなげることができるようにする。

単元名

単元の評価規準

A 知識・技能

B 思考・判断・表現

C 主体的に学習に取り組む態度

6-3

「キッズゲルニカ」で平和への願いを伝えよう

- ①知識
戦争・平和に関わる様々な国や地域、人々の現状や歴史を知ったり語り継いだりすることが平和の願いを伝えることにつながることを理解している。
- ②技能
「キッズゲルニカ」を描くために、必要な事柄を選んだり、獲得した知識を関連付けて活用したりして、相手や目的、場面や状況に応じた表現方法を工夫している。
- ③探究的な学習のよさ
戦争・平和についての歴史や様々な国や地域、人々の思いや願いについての理解は、「キッズゲルニカ」について探求的に学習してきたことの成果であると気付いている。

- ①課題の設定
戦争・平和にまつわる歴史や思いの継承に向けて活動している人々の思いや願いを踏まえ、自分たちの関わり方について課題を設定するとともに、課題を解決する方法や手順を考え、見通しを持っている。
- ②情報の収集
「キッズゲルニカ」の歴史や思いなどを理解するために、自分なりの目的に応じた方法・手段で収集している。
- ③整理・分析
戦争・平和にまつわる歴史や思いの継承のために「キッズゲルニカ」を描く活動について、相手や目的、意図に応じて手段や方法を選択したり、必要な情報を比較したり分類したり関連付けたりしながら、具体的な内容な活動を決めている。
- ④まとめ・表現
「キッズゲルニカ」を描くために、自分の思いや考えを相手や目的、意図に応じて分かりやすくまとめ、適切な方法で表現している。
- ⑤振り返り・知の更新
単元で学習したことを振り返り、次の学習や日常生活につなげて考え、生かそうとしている。

- ①主体性・協働性
課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に主体的に取り組んでいる。
- ②自己理解・他者理解
「キッズゲルニカ」に関心を持ち、自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、異なる意見や他者の考えを受け入れながら取り組もうとしている。
- ③社会参画・将来展望
「キッズゲルニカ」を描いたり戦争や歴史について学ぶことで、戦争・平和にまつわる人々の思いを伝えることができたり自分に出来ることに気付いたりして行動しようとしている。

単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 「キッズゲルニカ」の歴史や平和・戦争に関わる様々な国や地域、人々の思いを知ることを通して、平和・戦争に関わる様々な国や地域、人々の現状や歴史を知ったり語り継いだりすることの大切さに気づき、平和への思いを語り継いでいくために自分に出来ることを考え、行動につなげることができるようにする。

【平和・戦争に関わる様々な国や地域、人々の現状や歴史を知ったり語り継いだりすることの大切さに気付く姿】

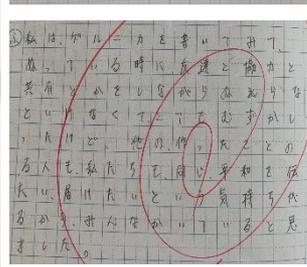
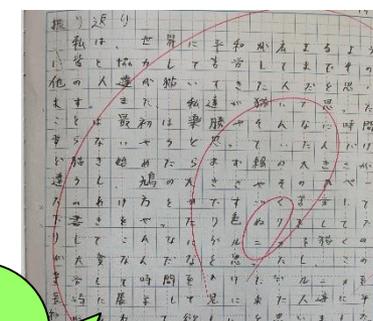
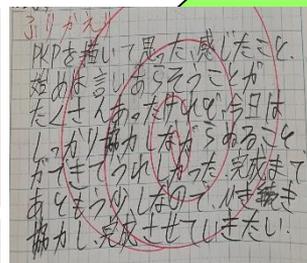
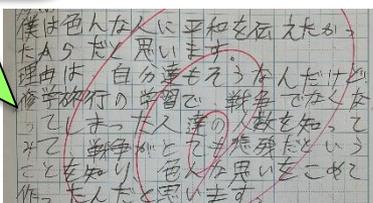
・僕は色々な人に平和を伝えたくて来たからだと思います。理由は、自分たちもそうなんだけど修学旅行の学習で戦争でなくなってしまう人たちの人数を知って、戦争がとても悲惨だということを知り、色々な思いを込めて作ったんだと思います。
 ・平和の大切さを色々な人に伝えるため。今でも世界各国で紛争が起こっているから、二度とそのようなことが起きないようにするために、平和の大切さを広める必要があったから。



【自分たちに出来ることを考え、行動につなげる姿

(※協働性)

・始めは言い争うことがたくさんあったけれど、今日はしっかり協力しながらぬることができてうれしかった。完成まであと少しなので、引き続き協力して完成させていきたい。
 ・ゲルニカを書いてみて、ぬっているときに友達と協力とか共有とかをしながらぬらないといけなくて、とてもむずかしかったけど、他の作ったことのある人たちも私たちと同じ平和を伝えたい、と届けたいという気持ちがあるから、みんなかいていました。



【平和への思いを語り継いでいくために自分に出来ることを考える姿】

・過去のゲルニカを見て色々な世界の人々が書いていて驚きました。また、本当に子どもたちが書いていたから、自分たちもかけそうな実感がわいてきました。
 ・私は世界に平和が広まるようにみんなと協力して苦労してまで他の人たちが描いてきたんだと思います。また、私たちが描いて思ったことは、最初は楽勝やそんなに時間要らないやろと思っていたんだけど描き始めたらまず絵の大きさが違うしそのスペースのあけ方かですごく苦労して下書きをやったり色ぬりをしてたりしてこんなにゲルニカを描くのが大変なんだなと思ったし、この苦労して時間をかけたゲルニカを長崎に展示して見に来た人たちに伝わってほしいと思いました。



単元のねらいにせまる具体的な子どもの姿(児童の振り返りより)

単元の目標: 地域特有の「伝統工芸」の継承に力を注ぐ人々や伝統工芸に携わる人と関わる活動を通して、自分が住む地域で生まれ受け継がれてきた伝統文化の良さに気づき、文化や技術の継承を願って自分たちにできることを考え、協働して伝統工芸の良さを伝えようと行動できるようにする。

【 】

【 】

【 】